広島文化学園大学
広島文化学園短期大学

平成 29 年度（2017 年）前期
学生による授業評価アンケート報告書

は じ め に

広島文化学園大学・短期大学ＦＤ委員会　委員長
山内　京子

広島文化学園大学・短期大学ＦＤ委員会では、本年度も学生・教員相互の視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的に授業評価アンケートを実施している。その前期の報告書をホームページに公表する。

本学園は、1970（昭和 45）年に「対話」の教育を基本理念に、「究理実践」を建学の精神として、理論と実践の融合を目指した教育を展開してきている。特に、学園の使命の一つである対人援助を主眼とした教育を展開するために、1. 深い教養をもつ人間性の形成（人間力）、2. 専門的な知識・技術や問題解決能力の育成（専門力）、3. 実社会に貢献できる実務的な資格や技術の修得（キャリア形成力）の三つの柱を軸にして、学習者中心の視点からそれぞれの学部学科の教育目標にあわせた教育課程の編成をし、学生が主体的・能動的に学修するアクティブ・ラーニングを重視した教育を実施している。今回の報告も早くからアクティブ・ラーニングに取り組んできた学部・学科独自の取り組み等が反映された結果となっており、本学園スタイルのアクティブ・ラーニングの構築が進みつつある。

ＦＤ委員会では、大学・短期大学が別々に報告していた授業評価アンケート報告を合同での報告に変更、これからは大学・短期大学全体の報告が、本学園全体の教育研究活動として、より有効な授業評価活動につながるようＦＤ委員会としての組織的なフィードバックを強化していきたい。評価のための評価になることのないよう、学生が学びたいことを学べるための支援づくりの一環としての役割を担っていきたいと考えている。

授業評価アンケート結果に対する大学・短大の報告書（３学部８学科）

本学では、学部学科単位でカリキュラムを編成しており、授業の自己点検・評価を学部学科単位で行っています。平成 29 年度前期に実施した授業評価アンケート結果について次のように報告いたします。

社会情報学部グローバルビジネス学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 7 月 10 日～7 月 24 日

２．対象科目

本学科前期開講科目 61 科目（教養科目 37 科目、学部共通専門科目 11 科目、グローバルビジネス学科専門科目 13 科目）について実施した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けた。

４．調査結果の集計

教養科目(37 科目)、学部共通専門科目（11 科目）、グローバルビジネス学科専門科目（13 科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。５つの選択肢に1点から5点を付与し、17 項目について平均値の算出を行った。また、それぞれの項目について選択肢の割合を帯グラフで示した。

なお、教養科目、学部共通専門科目においては、グローバルビジネス学科と健康福祉学科を併せて社会情報学部として集計・分析を行った。

５．調査結果の分析

５－１　教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、4.2と高いことから、約8割の学生が欠席・遅刻について注意を払い、努力していることがわかる。「予習・復習時間」については、前回の調査と同様に3.0であることから、引き続き、改善が必要である。

「授業への参加態度」は3.9、「興味・関心」は3.9、「知識・技術」は4.0と前回に比べて多少低くなっている。

(2) 授業・教員への評価について

満足度は、4.1 前回よりは下げたものの高い水準であり、その他の項目も4.0以上の高い評価を得ている。

５－２　学部共通専門科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、4.1と平均値は前回よりも高くなった。しかし、「予

習・復習時間」については、2.6と前回より多少改善されたものの、まだ他の評価項目と比べ低い水準であり、引き続き改善が必要である。

「授業への参加態度」は3.8、「興味・関心」は3.8 、「知識・技術」は、3.9と何れも改善され、比較的高い評価である。

(2) 授業・教員への評価について

満足度は、4.0 と高くなり、その他の項目も3.9 以上で比較的高い評価であるが、前述の教養科目における評価よりは低いことから、原因の分析と各授業での工夫が必要である。

５－３　グローバルビジネス学科専門科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、4.0、「授業への参加態度」は3.8、「興味・関心」は3.9、「知識・技術」は4.0と何れの項目も前回より評価が高くなっている。また、「予習・復習時間」についても3.0 と前回よりは改善されたが、高いとは言えず、引き続き改善が必要とされる。

(2) 授業・教員への評価について

満足度は、4.1と高く、その他の項目も4.0以上であった。

６．学生・教員へのフィードバック

非常勤講師も含めて教員については、担当科目の集計結果と回答割合とそのグラフ、学生の自由記述内容を、教員ごとに封印をして配布した。各教員は評価結果を反省材料として、自己点検評価を行う一方、一定基準よりも総合評価（満足度）が低い科目や、低い評価の項目が一定基準以上の科目の担当教員について、授業改善計画書の提出を求め、学部長または学科長により授業改善への支援を行うことにした。

学生には、本学ホームページに掲載される内容をもって公表すると共に、各教員から集計結果を踏まえての授業改善により、より良い授業を提供していく。

７．総括

(1) 学生の自己評価

「予習・復習時間」の評価の平均値は、教養科目3.0、 学部共通専門科目2.6、 グローバルビジネス学科専門科目3.0と、各科目群共通して他の項目よりも1ポイント近く低い。前回に比べて若干の改善が見られるが、引き続き予習・復習を促すような工夫が必要である。

他の項目については、3.9～4.2と概ね良好であった。

(2) 授業・教員への評価について

「満足度」は、4.0～4.1と高い評価であった。また、他の10項目においても、全般的に平均値が3.9～4.2と高い評価であることから、授業・教員について多くの学生が概ね満足しているとの結果となっている。

社会情報学部健康福祉学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 7 月 10 日～7 月 24 日

２．対象科目

本学科前期開講科目 73 科目（教養科目 37 科目、学部共通専門科目 11 科目、健康福祉学科専門科目 25 科目）について実施した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けた。

４．調査結果の集計

教養科目(37科目)、学部共通専門科目（11 科目）、健康福祉学科専門科目（25 科目）の科目群ごとに集計・分析を行った。５つの選択肢に1点から5点を付与し、17 項目について平均値の算出を行った。また、それぞれの項目について選択肢の割合を帯グラフで示した。

なお、教養科目、学部共通専門科目においては、グローバルビジネス学科と健康福祉学科を併せて社会情報学部として集計・分析を行った。

５．調査結果の分析

５－１　教養科目

グローバルビジネス学科の教養科目の分析結果と同じである。

５－２　学部共通専門科目

グローバルビジネス学科の学部共通専門科目の分析結果と同じである。

５－３　健康福祉学科専門科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席」については、3.9と高い評価であるが、「予習・復習時間」については、前回と変わらず2.3であり、他の評価項目の中でも最も低く、改善が必要である。「授業への参加態度」は3.6、「興味・関心」は3.7、「知識・技術」は、3.7と、前回と比べてわずかではあるが、改善傾向を示している。

(2) 授業・教員への評価について

満足度は、3.8と比較的高く、その他の10 項目も、3.8 から3.9と比較的高い評価を得ている。

６．学生・教員へのフィードバック

非常勤講師も含めて教員については、担当科目の集計結果と回答割合とそのグラフ、学生の自由記述内容を、教員ごとに封印をして配布した。各教員は評価結果を反省材料として、自己点検評価を行う一方、一定基準よりも総合評価（満足度）が低い科目や、低い評価の項目が一定基準以上の科目の担当教員について、授業改善計画書の提出を求め、学部長または学科長により授業改善への支援を行うことにした。

学生には、本学ホームページに掲載される内容をもって公表すると共に、各教員から集計結果を踏まえての授業改善により、より良い授業を提供していく。

７．総括

(1)学生の自己評価

「予習・復習時間」の評価の平均値は、教養科目3.0、学部共通専門科目2.6、 健

康福祉学科専門科目2.3と差はみられるが、各科目群共通して他の項目よりも1 ポイント近く低く、授業外の学習が少ない状況である。教員間で情報を共有し、その原因の分析と対策を工夫し、予習・復習を促す必要がある。

他の項目については、3.6～4.2 と概ね良好であった。

⑵授業・教員への評価について

「満足度」は、3.8～4.1と高い評価であった。また、他の10項目においても、全般的に平均値が3.8～4.2と高い評価であることから、授業・教員について多くの学生が概ね満足しているとの結果となっている。

看護学部看護学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：6 月 16 日から 8 月 22 日

２．対象科目

本学科専任教員が担当する科目前期開講科目 59 科目（教養科目　12/14 科目、学部共通専門科目　15/22 科目、学科専門科目 32/38 科目）について実施した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．1 時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けた。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループ毎の比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの述べ履修者数と述べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

看護学部看護学科では、看護関連科学・外国語、看護専門領域、教職に関する科目、精神保健福祉士に関する科目ごとで設問項目別に平均値を算出し、回答割合を帯グラフ表記した。

５．調査結果の分析

５－１　教養科目

⑴ 学生の自己評価

予習・復習・練習等に 1 週間あたりどの位勉強しましたかの質問に対する平均が 2.1 と学生・教員合わせた全ての質問項目の中で最も低く、一方、この授業に遅刻や欠席をしないように心がけたの質問の平均は 4.5 と全項目の中で最も高かった。授業への取り組みは十分とは言えないものの、授業への参加姿勢は積極的である。

⑵ 授業・教員への評価について

当該授業への評価項目全てにおいて 4.2～4.3 と総じて高く、学生は講義内容を事前に

シラバスで把握して受講しており、講義を進める教員に対する評価や満足度は高いものであった。

５－２　専門基礎科目

(1) 学生の自己評価

講義に臨むにあたっての姿勢の予習、受講後の知識等の定着を図るために必要な復習に対する項目は 2.2 と全ての項目の中で最も低い。一方、講義を受けるにあたっての基本的な姿勢である遅刻・欠席に関する項目は 4.5 と全項目の中で最も高く、学ぶために必要な基本的な態度は身についていると言える。

(2) 授業・教員への評価について

当該授業への評価項目全てにおいて 4.1～4.2 と総じて高く、学生は講義内容をシラバスで確認、授業の目的・到達目標等を意識しながらの講義を受けており、結果、当該講義の満足度も高くなっている。

５－３　専門科目

(1) 学生の自己評価

教養科目、専門基礎科目に対する受講姿勢同様、予習・復習等に関する項目が全項目の中で 2.2 と最も低く、遅刻・欠席等なく積極的な受講姿勢は 4.4 と全項目の中で最も高かった。

(2) 授業・教員への評価について

当該授業への評価は教養科目、専門基礎科目に比して 3.9～4.0 とポイントが 0.1～0.3 低く、講義内容が専門化するにつれて、知識や技術の定着等に難しさを感じていることが伺える。

６．総括

教養科目、専門基礎科目、専門科目の全てにおいて、学習に臨むにあたっての基本的姿勢（遅刻・欠席をしない）は身についているが、学習内容の定着を促進するための予習・復習をする習慣が充分とは言えない。看護学部では専門基礎科目、専門科目において必修科目が大半を占めているため、時間割的に予習・復習時間の確保が難しくなっていることもその背景にある。

学芸学部子ども学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 7 月 18 日～ 9 月 15 日

２．対象科目

本学科専任及び非常勤教員が担当する科目前期開講科目 111 科目（教養科目 6 科目、学部共通専門科目 3 科目、学科専門科目 102 科目）について実施した。専任教員が担当する科目のうちセミナーⅠ、卒業研究、インターンシップの 3 科目は除外した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目

を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．２時間未満　４．３時間未満　５．３時間以上）を設定した質問項目を設けた。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループ毎の比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの述べ履修者数と述べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。なお、本報告書では専任教員分をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

５．調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

５－１　教養科目

(1) 学生の自己評価

「遅刻・欠席／予・復習／態度／興味・関心／知識・技術」の項目のうち、概ね平均して 4.1 ポイント～4.3 ポイントとの結果であった。ただ「予・復習」に関するポイントのみ 2.4 ポイントと低くなっており，予・復習に２時間未満しかかけていない学生が 70%程度を占めることが明らかになった。前年度からの引き続きの課題であり、授業科目の内容にもよるところがあるが、受講者への一層の働きかけと並行して、場合によっては予習復習に関する具体的な方法や課題等の提示などの工夫も検討する。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ平均 4.3 ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

５－２　学部共通専門科目

(1) 学生の自己評価

学部共通科目においてはどの項目も概ね平均 4.0 ポイント～4.3 ポイントであり、特に 70%を超える学生が「興味関心がわいた」や「新たな知識や技術が身についた」との実感を得ていることが明らかになった。一方「予・復習」に関するポイントが「教養科目」同様低くなっており、予・復習に２時間未満しかかけていないことが明らかになった。予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を今後検討する。

(2) 授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ 4.4～4.6 ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

５－３　学科専門科目

(1) 学生の自己評価

学科専門科目においては「遅刻・欠席／態度／興味・関心／知識・技術」に関して平均 4.0 ポイント～4.3 ポイントであった。一方「予・復習」に関するポイントが、教養科目や学部共通の科目と同様に低く、平均 2.5 ポイントとなっており、専門科目においても予・復習に２時間未満の時間しかかけていない学生が 70%近くを占めることが明らかになった。やはり予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を今後検討する。

⑵授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ平均 4.1 ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

６．総括

⑴ 学生の自己評価

今回対象にした評価結果を概観すれば、どの科目においても自己評価のうち「予・復習」に関するポイントが低くなっており、7 割近くの学生が予・復習に 2 時間未満の時間しかかけていないことが明らかになった。授業科目の内容にもよるところがあるが、受講者へ予習と復習をするよう意識啓発を行うとともに、場合によっては予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を今後検討したい。

⑵ 授業・教員への評価について

授業に関しては、どの授業においても、およそ平均 4.1 ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

学芸学部音楽学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 7 月～8 月

２．対象科目

本学科専任教員,非常勤教員が担当する科目前期開講科目 68 科目（教養科目 2 科目、学部共通科目 3 科目、学科専門科目 62 科目）について実施した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループ毎の比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの述べ履修者数と述べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。なお、本報告書では専任教員分をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している

５．調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

５－１　教養科目

⑴学生の自己評価

「遅刻・欠席／予・復習／態度／興味・関心／知識・技術」の項目のうち、概ね平均して4.2ポイントとの結果であったが、「予・復習」に関するポイントのみ2.2ポイントと低くなっており、1時間未満の時間しか予・復習にかけていない学生が多いことが明らかになった。授業科目の内容にもよるところも大きいが、受講者への一層の働きかけと並行して、場合によっては予習復習に関する具体的な方法や課題等の提示などの工夫も検討する。

⑵授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ平均4.1～4.2ポイントとの結果であり、満足度の平均は4.2である。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

５－２　学部共通専門科目

⑴学生の自己評価

学部共通科目においてはどの項目も概ね平均4.1ポイント～4.5ポイントであり、特に「興味関心がわいた」や「新たな知識や技術が身についた」との実感を得ていることが明らかになった。一方「予・復習」に関するポイントが「教養科目」同様低くなっており、1時間未満の時間しか予・復習にかけていないことが明らかになった。授業科目の内容にもよるところも大きいが、場合によっては予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を検討する。

⑵授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ平均4.4ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

５－３　学部共通専門科目

⑴学生の自己評価

学部共通科目においては「遅刻・欠席／態度／興味・関心／知識・技術」に関して平均4.1ポイント～4.4ポイントであった。「態度」に関しては4.1ポイントと、若干低く自己評価している様子がうかがわれた。一方「予・復習」に関するポイントが、そのほかの科目同様、低く、平均2.3ポイントとなっており、専門科目においても1時間未満の時間しか予・復習にかけていないことが明らかになった。授業科目の内容にもよるところも大きいが、場合によっては予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を検討する。

⑵授業・教員への評価について

授業に関しては、どの項目もおよそ平均4.4～4.5ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

６．学生・教員へのフィードバック

担当教員ごとに調査を実施した授業科目に対して次のデータをフィードバックした。科目名、担当者名、回答者数が記載された集計結果で、内容は以下の通り。

- 回答者別設問別評価結果一覧（回答は無記名のため回答者は番号で表記
- 設問別評価分布一覧および円グラフ
- 学生による自由記述一覧

７．総括

⑴学生の自己評価

今回対象にした評価結果を概観すれば、その科目においても自己評価のうち「予・復習」

に関するポイントが低い。予・復習に時間をかけていないことが明らかになった。授業科目の内容にもよるところも大きいが、受講者へ予習と復習をするよう意識啓発を行うとともに、場合によっては予習復習の具体的な方法や課題等の提示などの工夫を検討する。

⑵授業・教員への評価について

授業に関しては、どの授業においても、およそ平均 4.4～4.5 ポイントとの結果であり、概ね授業の内容に満足している様子が明らかになった。今後も現状が維持できるよう継続して授業づくりを行う。

コミュニティ生活学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、その概要について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 6 月 29 日～8 月 10 日

２．対象科目

本学科専任教員が担当する科目 26 科目（教養科目 3 科目、専門科目 23 科目)、非常勤教員が担当する科目 28 科目（教養科目 5 科目、専門科目 23 科目)。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。

オプション項目（17 項目め）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けている。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお、本報告書では短大 3 学科（コミュニティ生活学科、食物栄養学科及び保育学科）をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

５．調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師を含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、分析している。

分析は、原則として 3 年分を対象とし、評価項目ごとの経年変化に着目し、評価結果が低下傾向又は著しく低下あるいは単年度でも平均値より著しく劣る授業科目等を把握し、授業改善活動につなげることとしている。

５－１　教養科目

⑴学生の自己評価

教養科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野への興味・関心がわいたが 4.1、新しい知識・技術が身に付いたが 4.2 など、授業に意欲的に取り組み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえ

る。1 週間当たりの学修時間についての評価は 1.7 であり、専門科目の 2.4 より低かった。専門科目に比べても、予習・復習・練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

⑵授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について 4.2 から 4.7 の範囲で、満足度が高いことがうかがえる。

５－２　専門科目

⑴学生の自己評価

専門科目についての授業評価より、学生自身についての質問項目は、授業によって関連分野への興味・関心がわいたが 4.2、新しい知識・技術が身に付いたが 4.4 など、授業に意欲的に取り組み、授業を通して知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。1 週間当たりの学修時間についての評価は 2.4 であり、教養科目の 1.7 より高いが、予習・復習・練習等の勉強の時間が低いことが分かる。

⑵授業・教員への評価について

授業についての評価では、各質問項目について、一部低いところも見られたが、ほとんどが 4.0 から 5.0 の範囲で、満足度が高いことがうかがえる。

６．学生・教員へのフィードバック

⑴教員へのフィードバック

担当教員ごとに調査を実施した授業科目に対して次のデータをフィードバックした。科目名、担当者名、回答者数が記載された集計結果で、内容は以下の通り。

・回答者別設問別評価結果一覧（回答は無記名のため回答者は番号で表記）
・設問別評価分布一覧及び帯グラフ
・学生による自由記述一覧

⑵学生へのフィードバック

講義は前・後期の 2 セメスター制となっていること及び集計結果が授業終了後約３か月後となることから、授業科目ごとのフィードバックは行わず、各期末の学科全体において総括報告を行うこととした。

７．総括

⑴学生の自己評価

授業評価の結果より、学生自身についての質問事項については、予習・復習・練習等についての質問項目以外は、4.1 から 4.4 の範囲であり、授業に意欲的に取り組み、知識や技術が身に付いたと感じていることがうかがえる。予習・復習・練習等の自主勉強については、課題である。

⑵授業・教員への評価について

今年度前期の調査結果についての学科会での分析においては、緊急を要する重大な問題は検出されなかった。全体としては良好な評価結果が得られており、従前から、担当教員に対しては、調査結果のフィードバックを基に授業改善を図ってもらうこととしている効果が着実に表れていると考えている。

食物栄養学科・専攻科栄養専攻

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果を踏まえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期：平成 29 年 6 月 29 日～8 月 10 日

２．対象科目

本学専任教員が担当する科目前期開講科目 17 科目（教養科目 3 科目、学科専門科目 14 科目)、非常勤講師が担当する科目 13 科目（教養科目 5 科目、専門科目 8 科目）について実施した。なお、専任教員が担当する専門科目のうち、セミナーⅠ、卒業研究、校外実習（給食実務校外実習、老人ホーム実習、病院実習の 3 科目）の計 5 科目は除外した。

専攻科栄養専攻については、13 科目（専任教員 8 科目、非常勤講師 5 科目について実施した（特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ、臨地実習は除外)。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 16 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。17 項目めは、その授業の最終到達目標が達成できたかどうかを質問するオプション項目とした。また、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。2 項目めの予習・復習・練習等については、具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施し、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループごとの比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。アンケート実施科目ごとの延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

なお本報告書では、教養科目については、短大 3 学科（コミュニティ生活学科・食物栄養学科及び保育学科）の教員分をまとめ、専門科目は学科ごとに集計し、帯グラフ表記している。

５．調査結果の分析

５－１　教養科目

(1) 学生の自己評価

教養科目については、8 割以上の学生が遅刻や欠席をしないように心がけており、新しい知識や技術が身に付いたと回答している。

(2) 授業・教員への評価について

どの項目においても「そう思う」「とてもそう思う」が 80%以上を占め、満足度も高い。

５－２　学科専門科目

(1) 学生の自己評価

予習・復習に関する科目以外の全ての項目で平均点が 4.0 以上であり、自己評価は高い。

(2) 授業・教員への評価について

授業科目によっての差はみられるが、全ての項目について、平均点は 4.0 以上であり、授業や教員についての評価は高い。

５－３　専攻科栄養専攻

(1) 学生の自己評価

学生は、全員本学食物栄養学科の卒業生であり、長く同じ環境で学生生活を送っていることから、やや緊張感が薄れ、遅刻・欠席などが目立つ学生もみられる。

(2) 授業・教員への評価について

全ての項目の平均値は 4.0 以上の高評価である。しかし、1 科目当たりの受講者数が少ないため、アンケート結果の信憑性はやや疑問である。

６．総括

教養科目、専門科目どちらにおいても、予習・復習の項目以外は、平均点が 4.0 以上であり、学生は比較的まじめに授業に取り組み、教員の授業についても満足していると考えられる。しかし、授業科目やアンケート項目別にみると、改善が必要な部分やより向上できると思われる部分も見受けられる。

非常勤講師を含め教員全員が授業評価アンケート結果を真摯に受け止め、授業改善に努めていきたい。

保育学科

平成 29 年度「学生による授業評価アンケート」前期の集計結果をふまえ、本学科の授業とその成果について報告します。

１．実施期間

前期:平成 29 年 7 月 13 日～8 月 10 日

２．対象科目

本学科専任教員が担当する科目前期開講科目 17 科目×３クラスのうち、17 科目（教養科目１科目、専門科目 16 科目）科目）について実施した。

なお、専任教員が担当する科目のうち、セミナーⅠ、卒業研究、保育実習Ⅰ、教育実習は除外した。

３．授業アンケート調査内容

授業評価アンケートの調査項目は、別添資料の様に、全学共通質問項目 17 項目について、5 択回答（1＝まったくそう思わない、2＝あまりそう思わない。3＝どちらとも言えない、4＝そう思う、5＝とてもそう思う）とし、無記名方式とした。オプション項目（17 項目）として、この授業についての意見、感想、要望についての自由記述項目を設けた。また、授業についての具体的な取り組み状況を把握するために時間幅（１．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上）を設定した質問項目を設けた。

４．調査結果の集計

集計は学部・学科別に実施、学部・学科で設定した基準でアンケート実施科目をグループ化、グループ毎の比較や全体傾向を把握するためにグループでの集計を実施した。

アンケート実施科目ごとの延べ履修者数と延べ回答者数を集計、学部・学科別に回答内容を集計・表記している。

５．調査結果の分析

調査結果は、専任教員で構成する学科会において、非常勤講師も含む授業担当教員ごとに評価結果をまとめ、教養科目、専門科目ごとに集計、帯グラフ表記している。

５－１　教養科目

(1) 学生の自己評価

予習・復習の項目以外は、おおむね４点を越え、頑張った様子を示している。

(2) 授業・教員への評価について

教養科目の満足度の平均は、各項目で 4.2 以上を示し、満足度でも 4.2 である。

５－２　専門科目

(1) 学生の自己評価

専門科目においては、教養科目では低かった、予習・復習も若干上がっている。

(2) 授業・教員への評価について

専門科目の授業・教員への評価は、概ね 4.1～4.2 であり、満足度も 4.1 となっている。全体的には、4.1 であるが、２名の教員に２点台があり、この点が憂慮される。また、器楽系の科目は全体的に４点台後半の数字を示し、他の学科の評価点はこれらに助けられて、高い点を示している傾向がある。

６．総括

今回の調査結果についての学科会での分析では、緊急を要する重大な問題は検出されなかったが、一部改善を要すると思われる授業科目もあった。これらについては担当教員と協議を行い、改善点を模索することとした。全体としては、良好な評価結果を得られており、担当教員に対しては調査結果をもとに前期の授業の結果を考察し、改善必要な点が検出されれば、改善をすすめてもうらようお願いしている効果があらわれているといえる。

授業評価アンケート実施要領

授業評価アンケート実施の目的

学生・教員相互の視点から授業改善の手がかりを探り、授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的としている。その調査結果の分析から、具体的なニーズを把握し、授業改善の方法を大学全体として組織的に講じることである。

実施方法

原則として前期・後期の各セメスター最終授業日にアンケート用紙を配布し、学生は回答する。アンケート用紙の配布と回収については各キャンパス学生部で対応する。

アンケート項目は基本、全学共通とする（設問１．２の 16 項目）。なお、設問３については、各キャンパスでの独自項目とする。

実施時期

原則として各授業科目の最終授業日

集計結果の公表

教職員・学生が自由に閲覧できるように本学ホームページに掲載する。開示する内容は、学部・学科ごとの集計結果とする。

実施主体

大学・短大 FD 委員会

広島文化学園大学・短期大学の授業に関するアンケート用紙

平成（　　）年度　（前期・後期）　大学（　　）学部（　　）学科
平成（　　）年度　（前期・後期）　短期大学　（　　）学科
授業科目名　　担当教員名

このアンケートは、学生一人ひとりの意見を聞いて、授業をより良くするために行うものです。成績に影響することは一切ありませんので、率直な意見・評価を聞かせてください。プライバシー保護には十分に配慮し、処理・管理は大学が責任を持って行います。

次の質問にお答えください。なお、回答は別途配布のマークシート用紙の回答番号の回答欄の番号をマークしてください。

１．まったくそう思わない　２．あまりそう思わない　３．どちらとも言えない ４．そう思う　５．とてもそう思う

質問項目

１．あなた自身について

1. この授業に遅刻や欠席しないように心がけた。
2. この授業の予習・復習・練習等に1週間あたりどの位勉強しましたか。
   １．30 分未満　２．１時間未満　３．2 時間未満　４．3 時間未満　５．3 時間以上
3. この授業に対する態度（積極的に質問・発言をする、意欲的に学習する等）は良かったですか。
4. この授業によって関連分野への興味・関心がわきましたか。
5. この授業によって新しい知識・技術（技能）が身につきましたか。

２．この授業について

6. 授業の内容はシラバスと対応していましたか。
7. 授業の目的や到達目標、評価方法はシラバスに明確にされていましたか。
8. 授業の担当教員の意欲や熱意が感じられましたか。
9. 担当教員の話し方は明瞭で聞き取りやすかったですか。
10. 担当教員はこの授業の教材や資料等を効果的に使っていましたか。
11. 担当教員は学生の理解度にあわせて授業を進行していましたか。
12. 担当教員は学生の質問や発言を促しながら双方向的に授業を進めていましたか。
13. 担当教員は私語・居眠り等を注意し、学習しやすい環境づくりをしていましたか。
14. 担当教員の学生への対応は公平で信頼感をもてましたか。
15. 授業の到達目標は達成できましたか。
16. この授業に満足していますか。

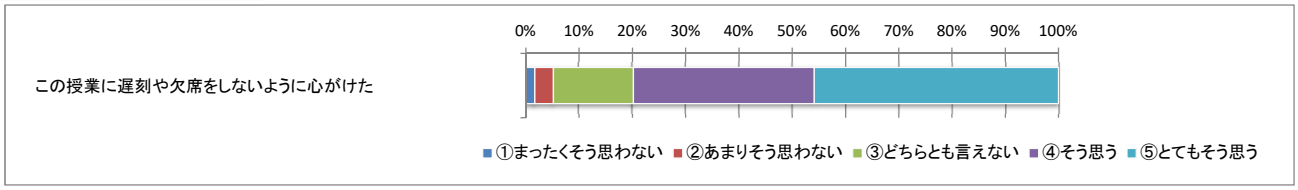
３．オプション項目

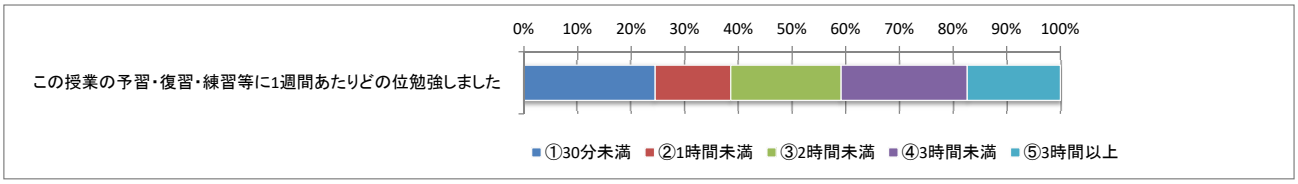
17. この授業についての意見、感想、要望について

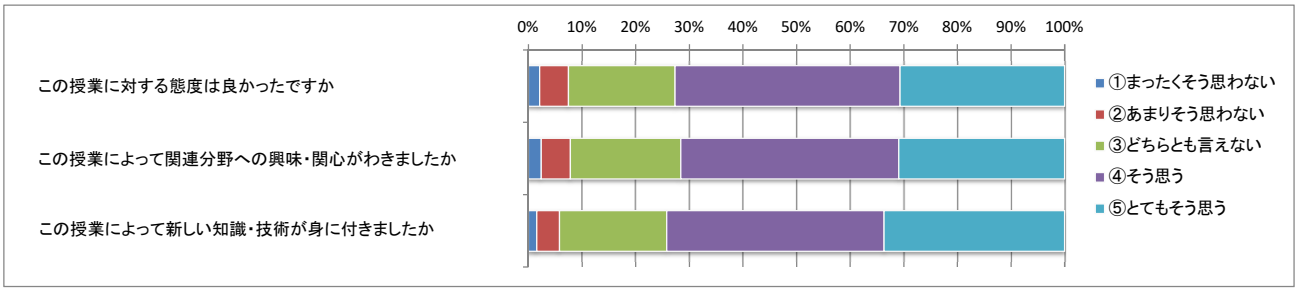
社会情報学部　教養科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	14	203	17	20	13	8	10	6	11	10	13	10	5	13	12	17
②	29	117	45	45	35	20	23	25	36	30	42	31	29	24	26	27
③	125	171	165	172	166	147	161	124	132	126	140	145	138	141	173	142
④	282	195	348	339	337	335	346	344	347	341	344	337	332	346	340	309
⑤	381	144	255	258	280	321	290	332	303	323	290	304	323	305	277	322
平均	4.2	3.0	3.9	3.9	4.0	4.1	4.1	4.2	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1

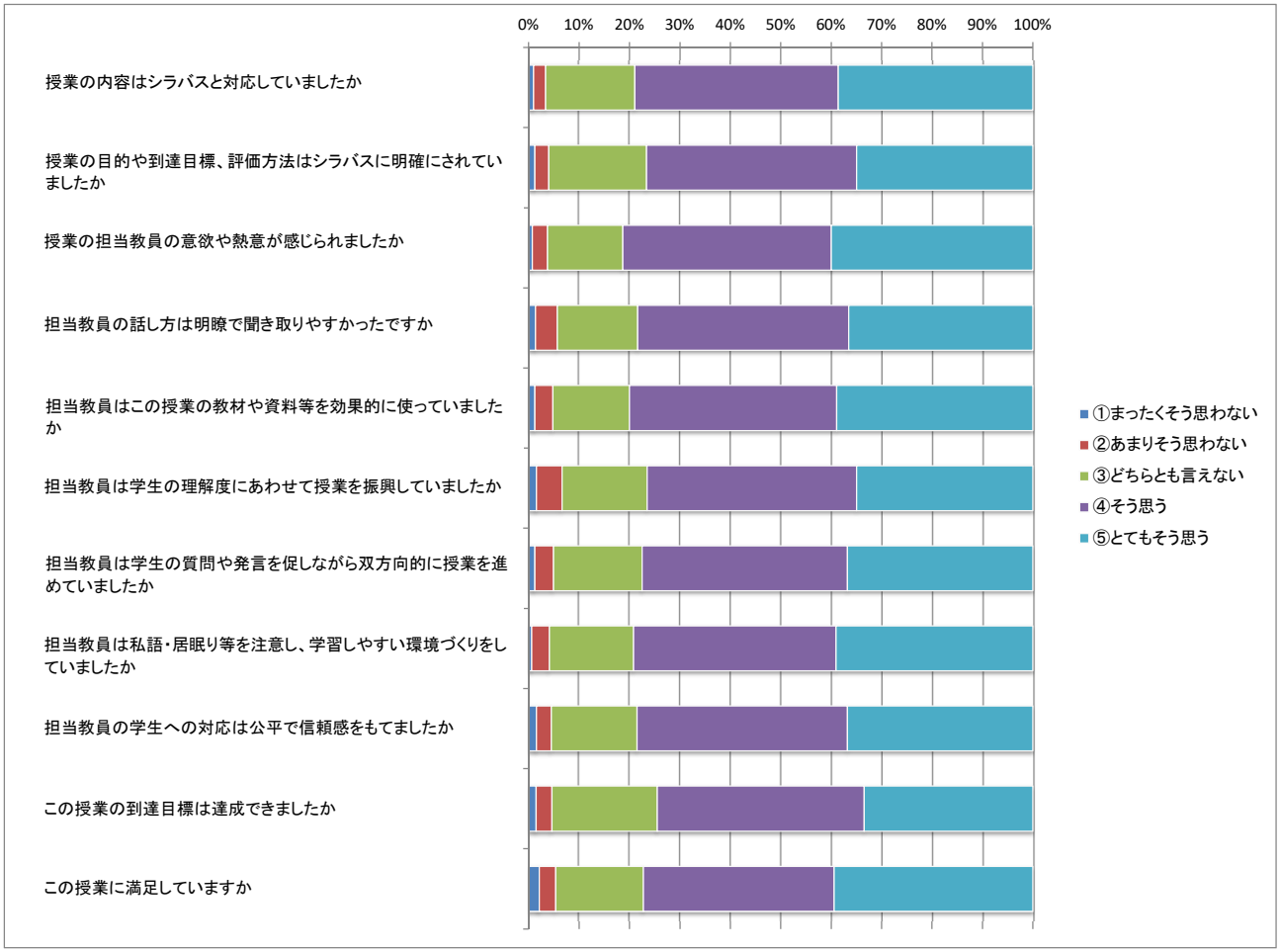
あなた自身について







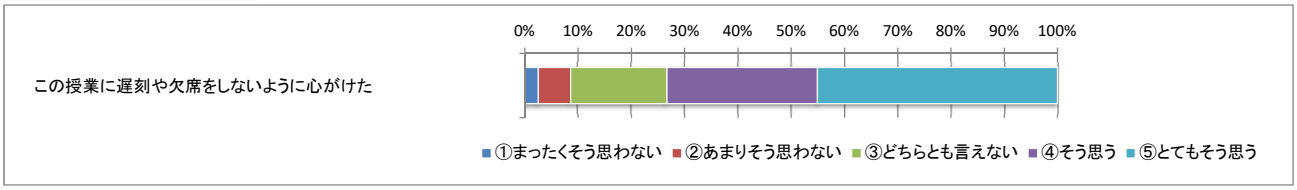
この授業ついて

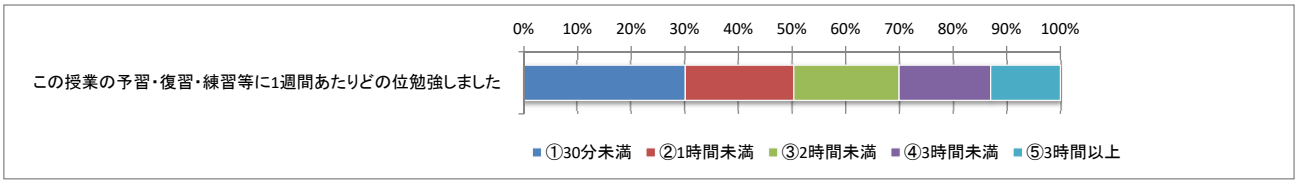


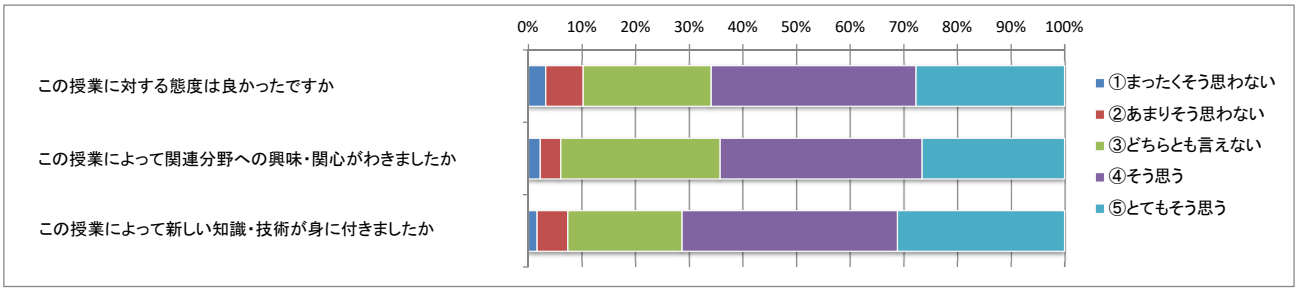
社会情報学部　学部共通専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について									
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	8	95	10	7	5	7	5	7	7	5	7	7	7	10	9	8
②	19	64	22	12	18	16	10	16	18	12	16	17	15	13	17	13
③	57	62	75	94	67	79	83	52	62	65	65	69	66	68	78	74
④	89	54	120	119	126	119	107	127	109	117	124	114	111	117	119	105
⑤	142	41	87	84	98	94	110	113	119	115	102	108	114	107	92	109
平均	4.1	2.6	3.8	3.8	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	4.0

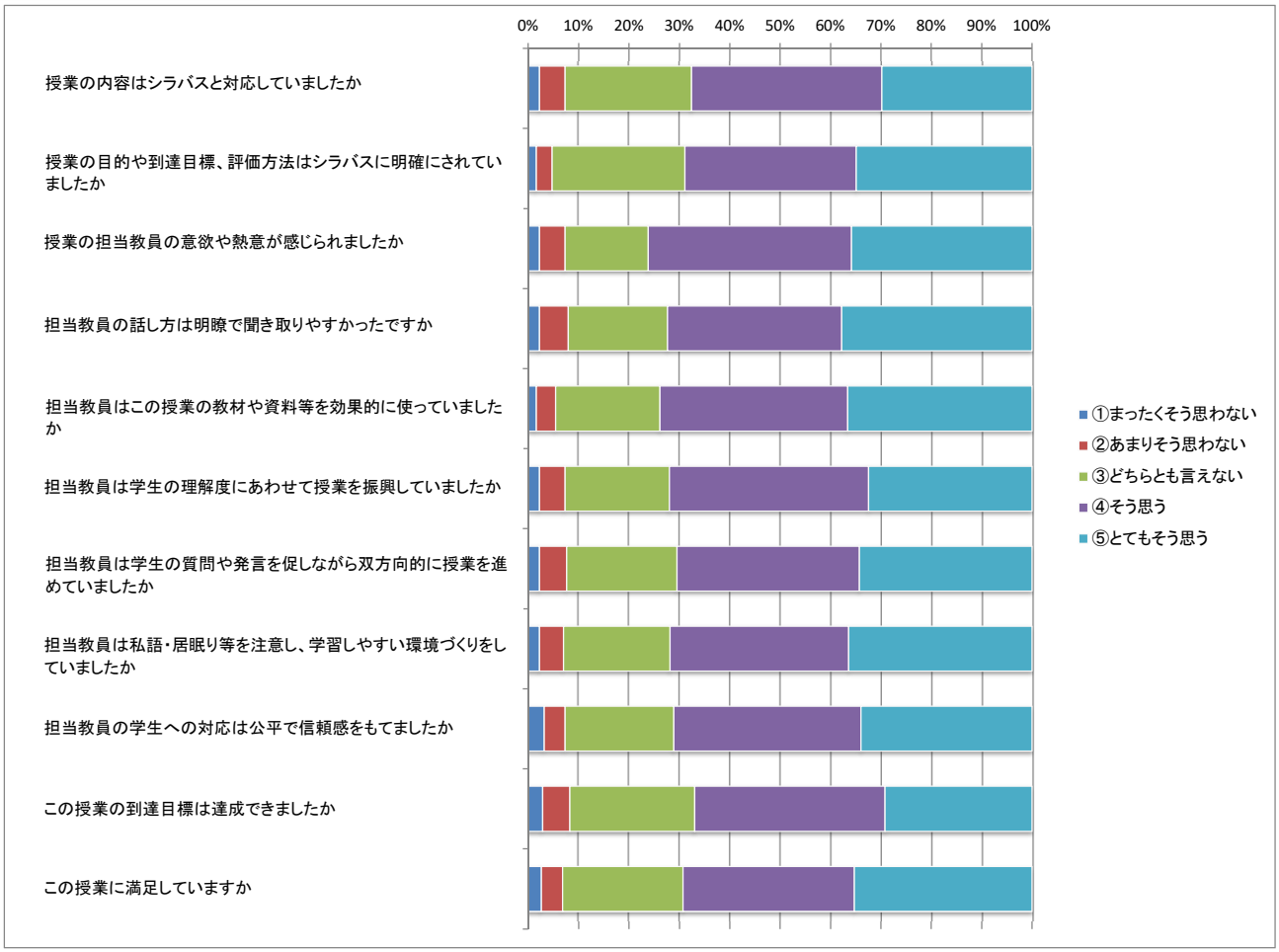
あなた自身について







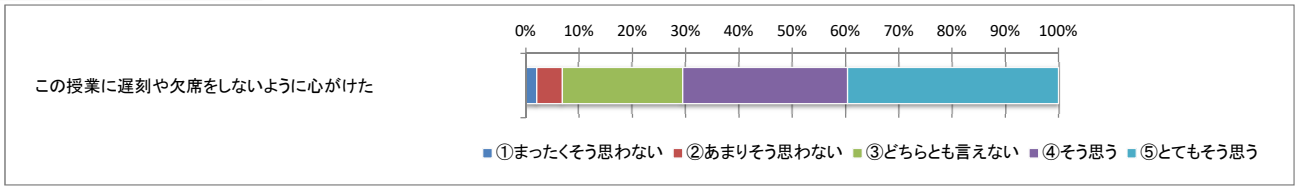
この授業ついて

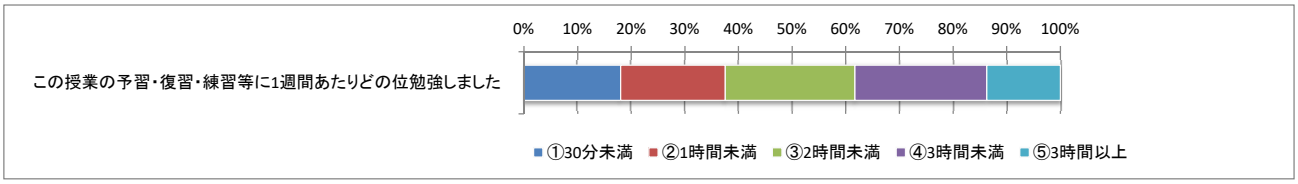


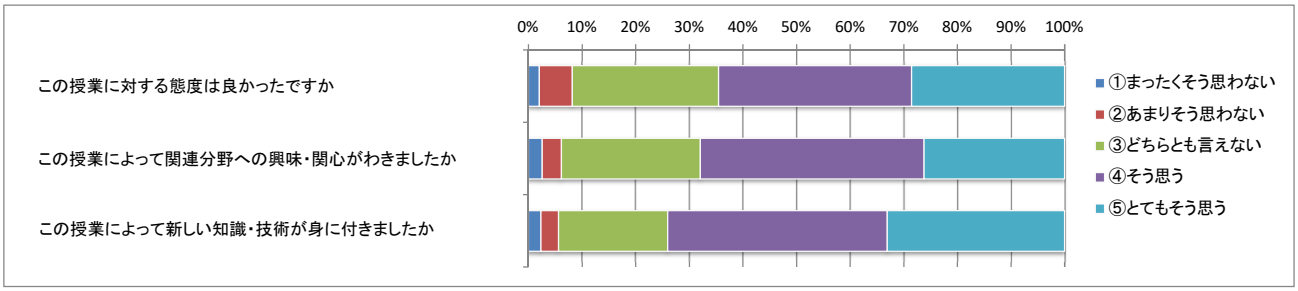
社会情報学部　グローバルビジネス学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について									
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	8	71	8	10	9	5	7	5	11	10	9	6	8	11	6	4
②	19	77	24	14	13	11	13	9	7	18	11	10	13	14	12	9
③	89	95	107	102	80	82	88	73	59	70	84	78	63	68	77	71
④	122	97	141	164	161	172	157	162	165	161	159	167	169	167	164	160
⑤	156	54	112	103	130	121	127	144	148	132	127	132	137	133	134	136
平均	4.0	3.0	3.8	3.9	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0	4.0	4.1

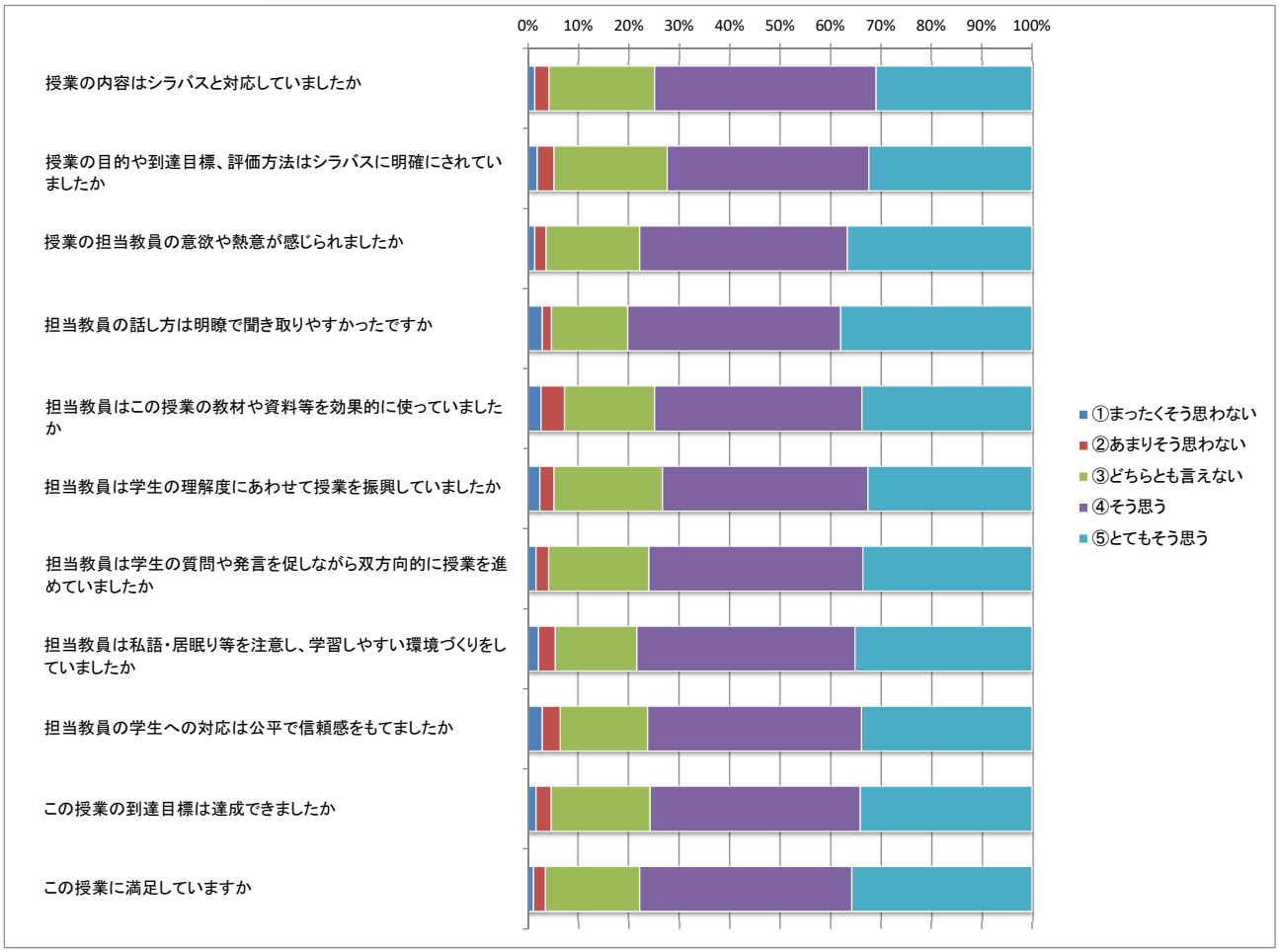
あなた自身について







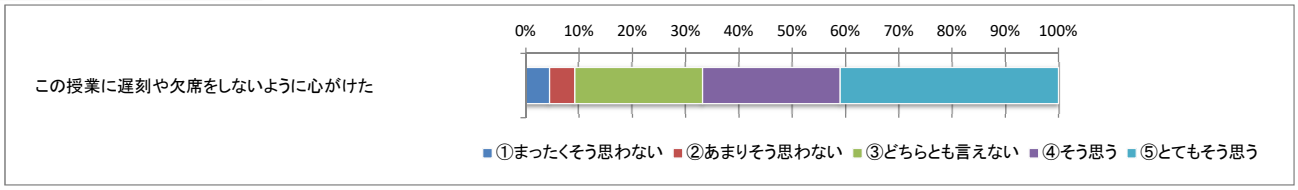
この授業ついて

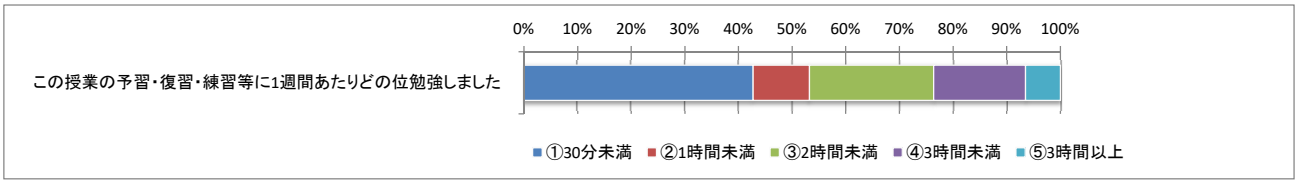


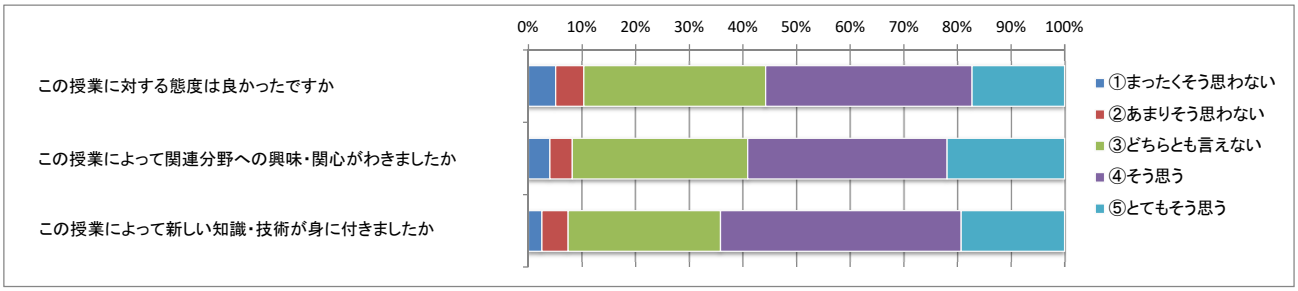
社会情報学部　健康福祉学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について									
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	29	277	33	26	16	18	16	15	19	16	20	19	19	18	20	22
②	31	68	34	27	32	17	25	30	25	29	33	26	29	36	20	24
③	156	150	220	212	184	194	186	157	170	157	187	185	183	185	198	178
④	168	111	250	241	291	252	233	254	244	249	247	249	237	224	248	209
⑤	267	42	112	142	125	166	188	190	192	194	160	165	177	183	161	192
平均	3.9	2.3	3.6	3.7	3.7	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8

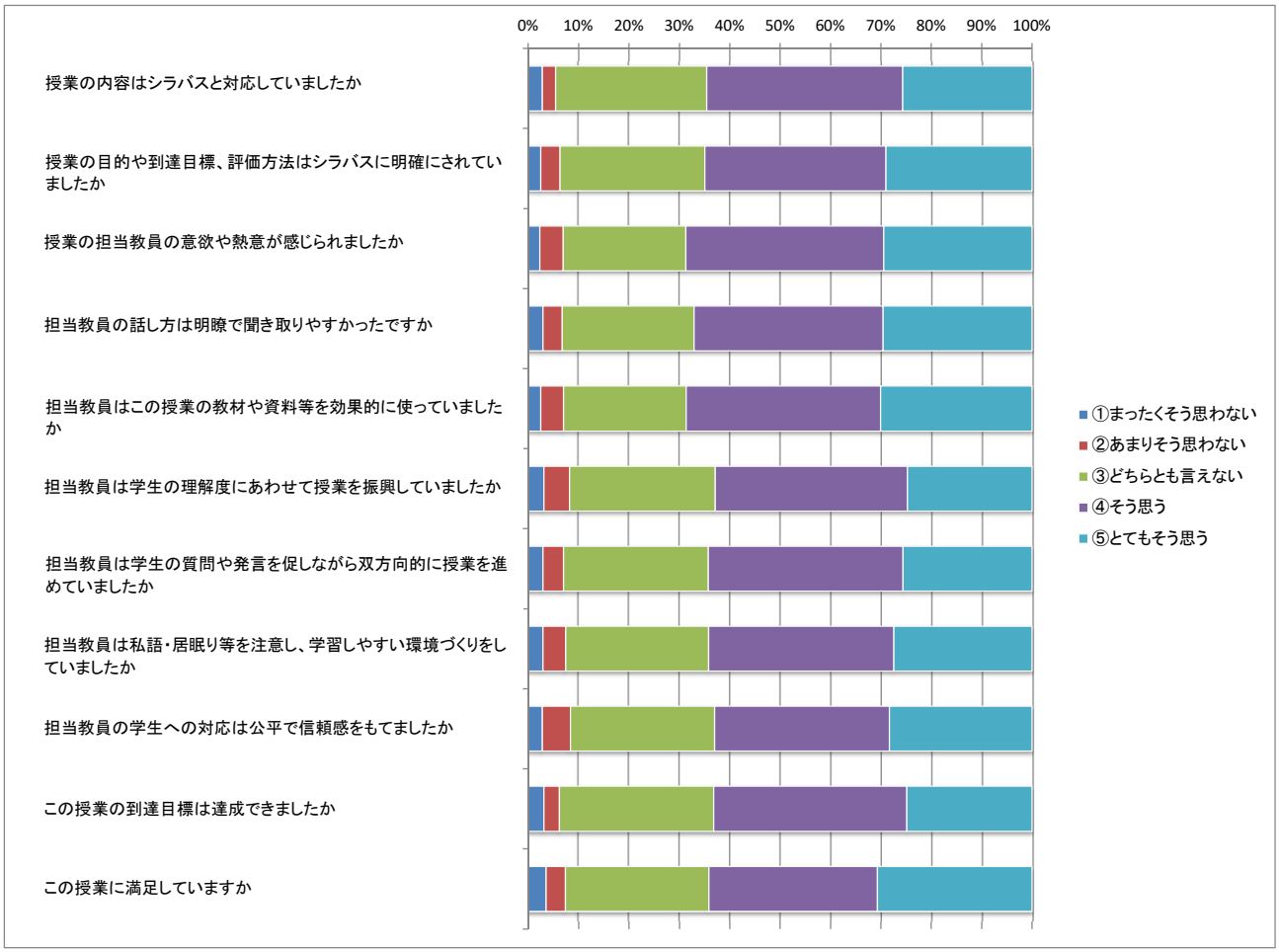
あなた自身について







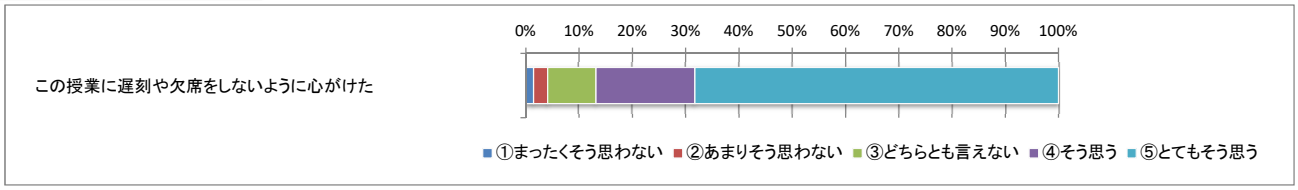
この授業ついて

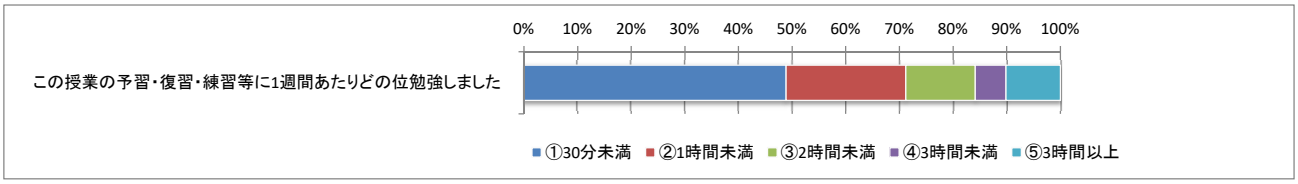


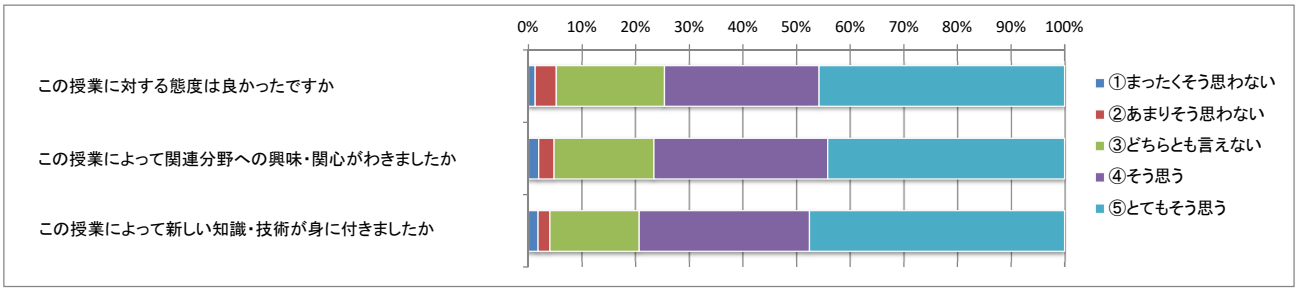
看護学部　教養科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	13	444	11	17	16	9	7	8	8	11	8	14	7	9	7	13
②	24	203	36	26	20	18	11	15	18	20	22	17	22	18	14	24
③	83	118	182	169	151	194	184	132	153	148	159	156	151	150	153	129
④	169	52	261	294	288	281	282	272	258	262	269	262	254	265	276	251
⑤	622	92	414	401	432	405	410	479	470	465	449	457	472	466	458	457
平均	4.5	2.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3

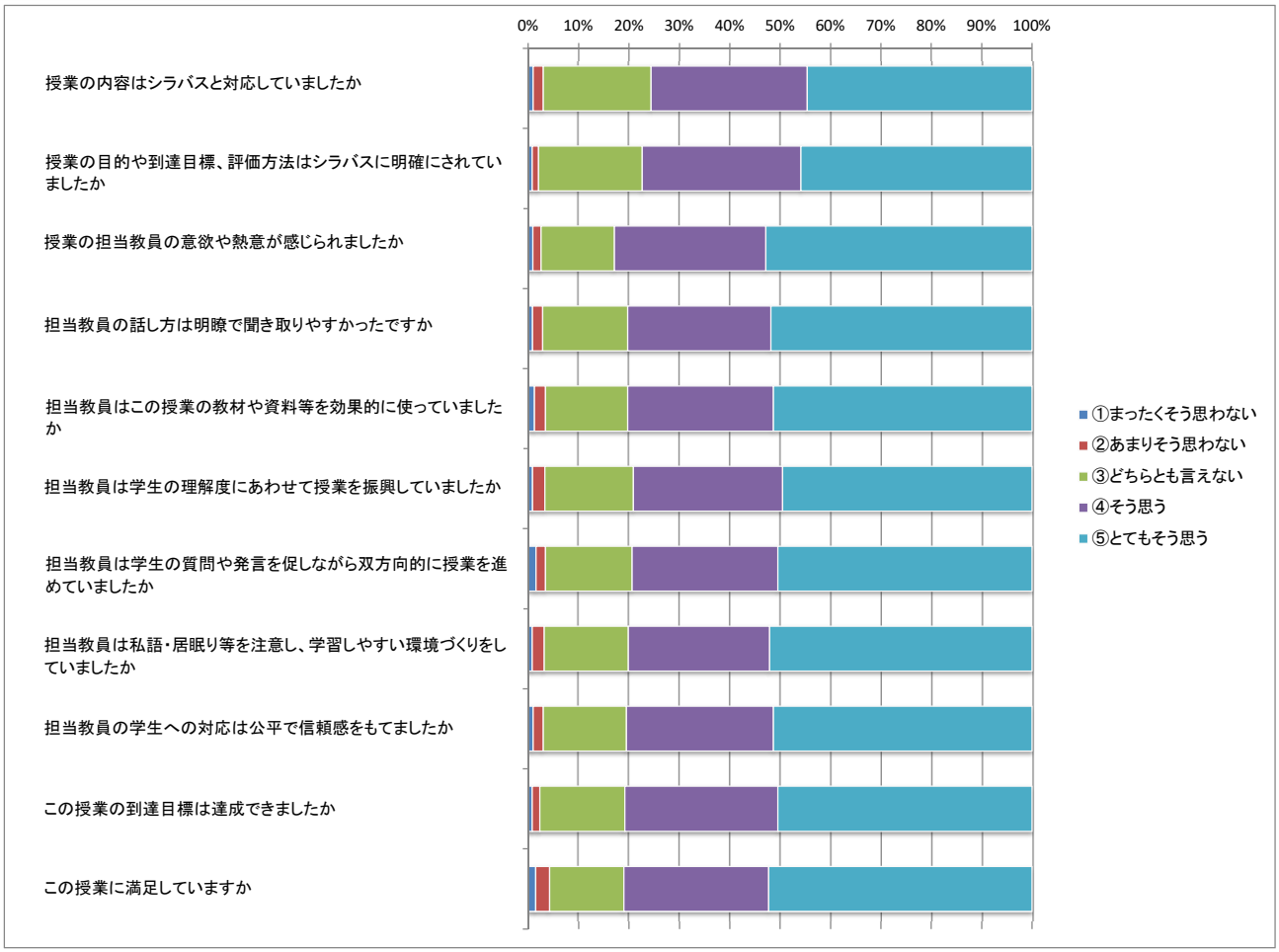
あなた自身について







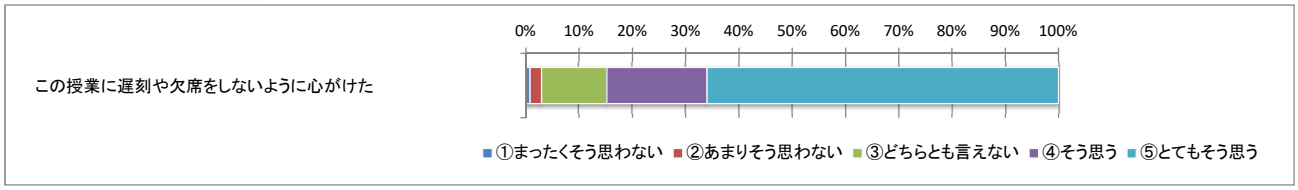
この授業ついて

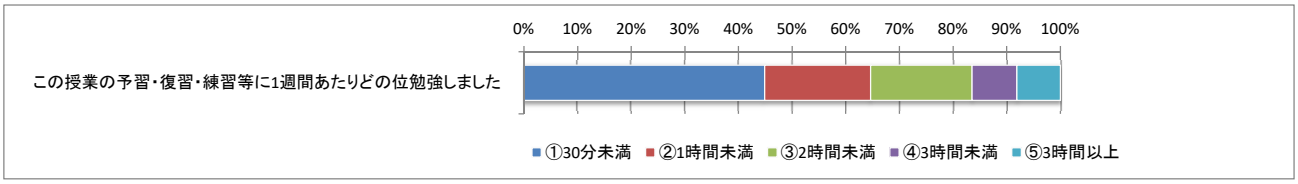


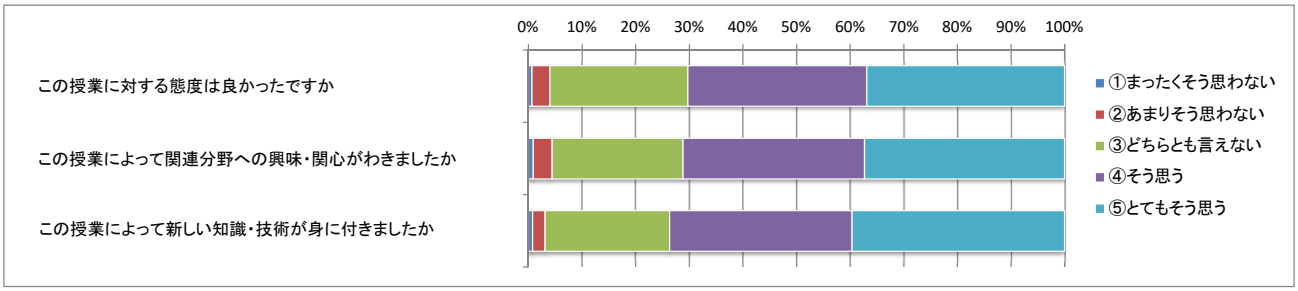
看護学部　専門基礎科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	6	349	5	7	6	6	5	1	5	5	5	4	3	7	4	11
②	17	154	26	27	18	12	13	12	25	22	25	29	22	20	23	21
③	95	147	200	190	180	192	172	161	152	151	160	162	159	154	171	145
④	146	65	260	263	264	235	258	253	261	251	255	244	257	248	256	241
⑤	513	63	287	290	308	332	324	349	333	346	330	337	333	347	322	335
平均	4.5	2.2	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2

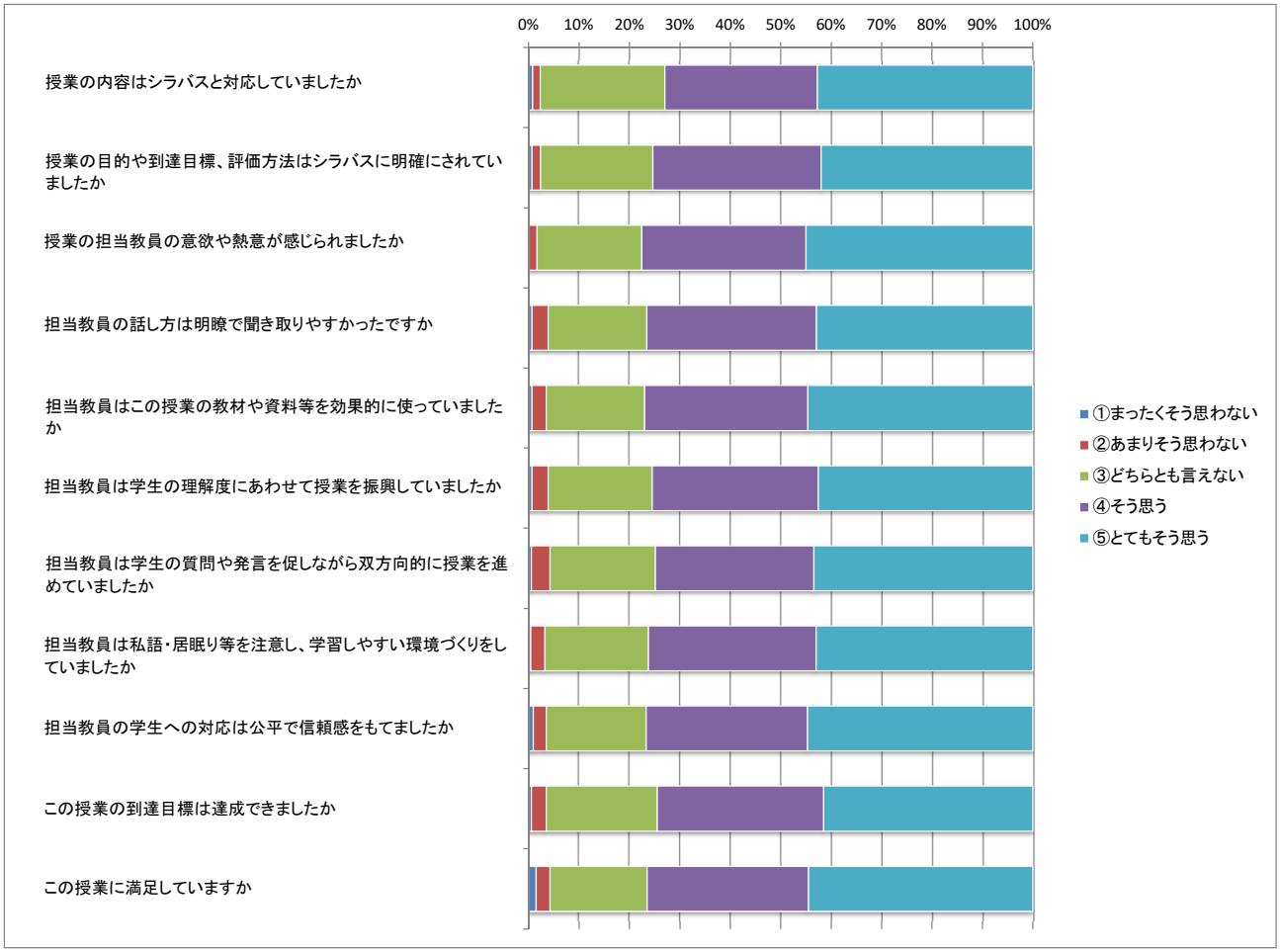
あなた自身について







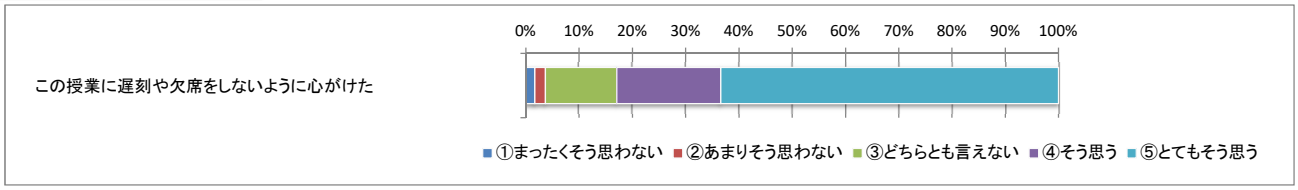
この授業ついて

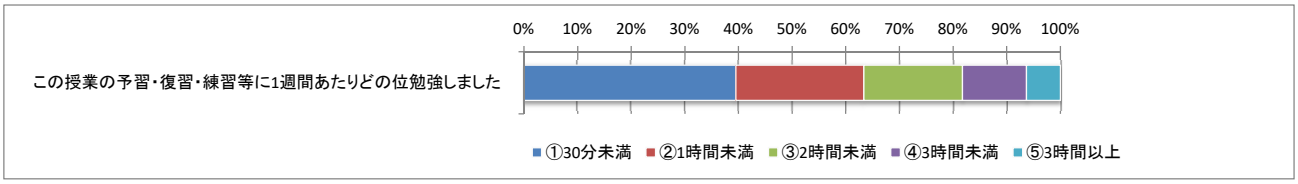


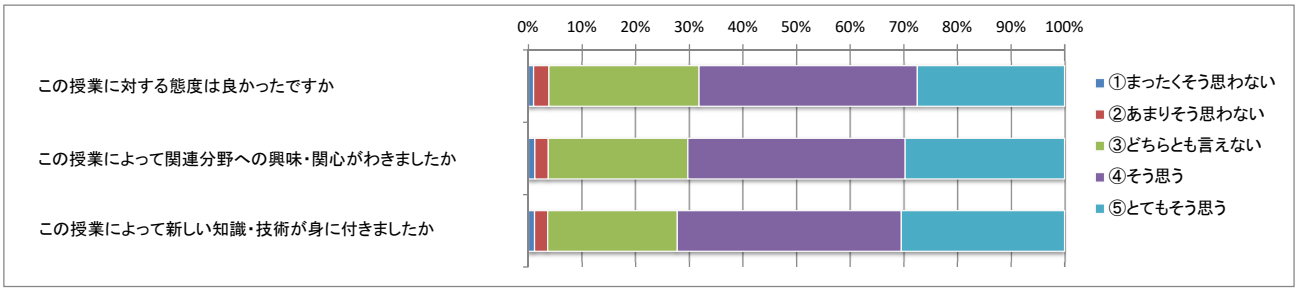
看護学部　専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	29	674	16	20	19	19	18	18	26	17	28	25	22	33	22	32
②	33	407	49	43	42	32	34	46	42	41	45	43	41	50	41	41
③	229	314	477	444	412	455	437	395	409	419	446	449	427	414	462	425
④	332	203	694	691	712	664	662	709	692	696	674	667	689	696	674	672
⑤	1,081	108	468	507	520	533	552	537	536	532	511	519	521	510	503	487
平均	4.4	2.2	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	3.9

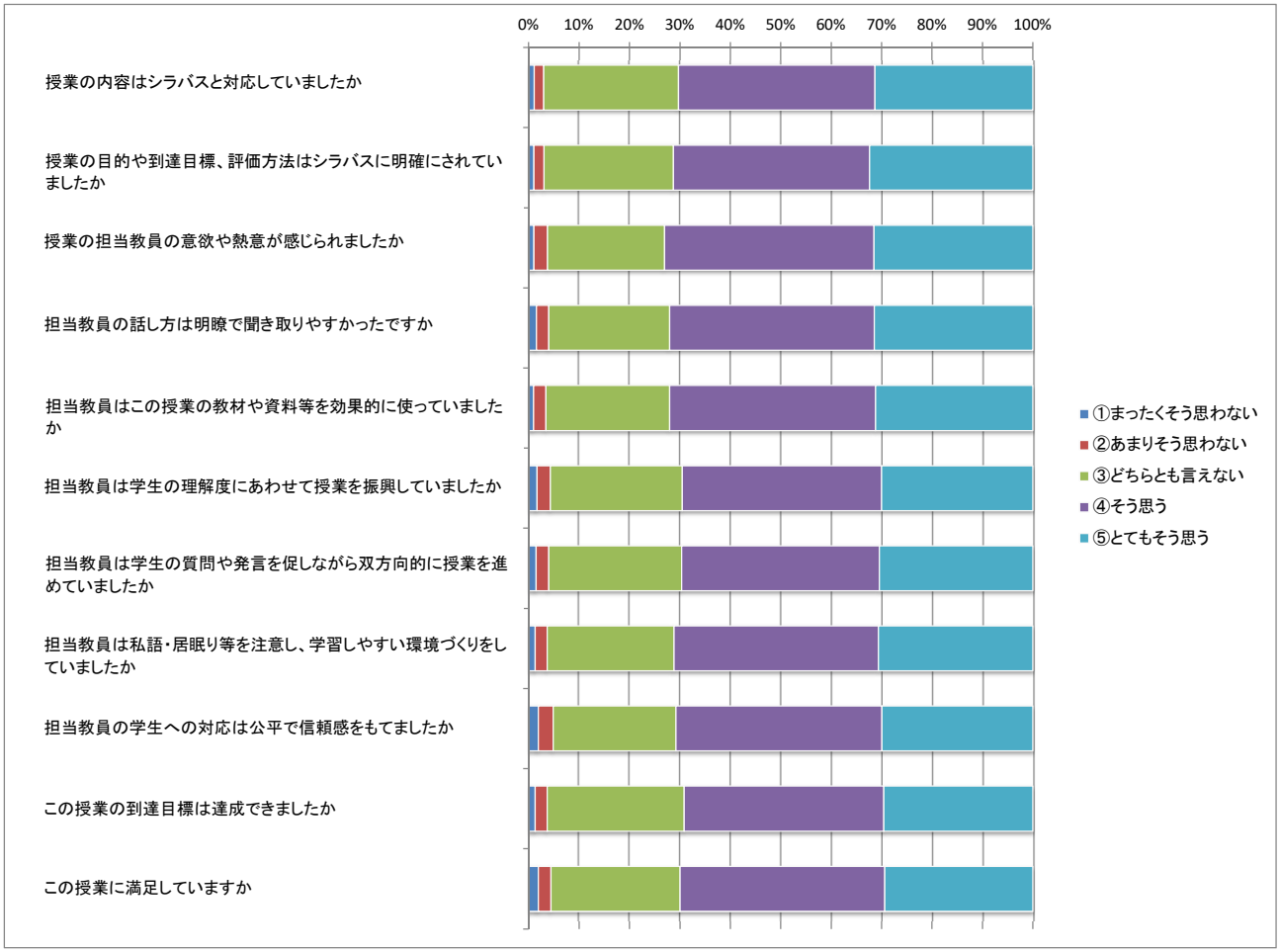
あなた自身について







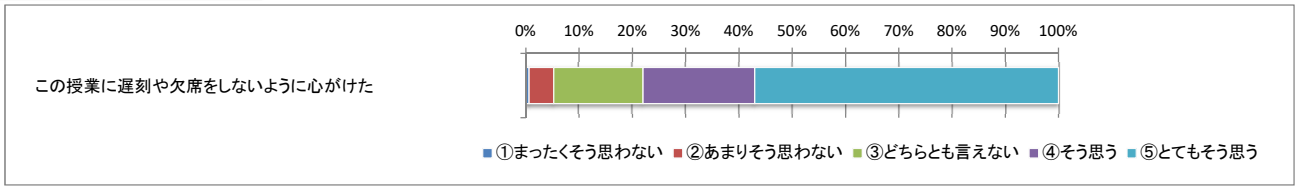
この授業ついて

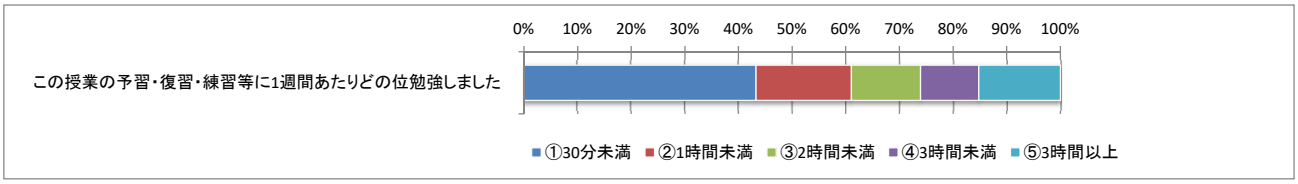


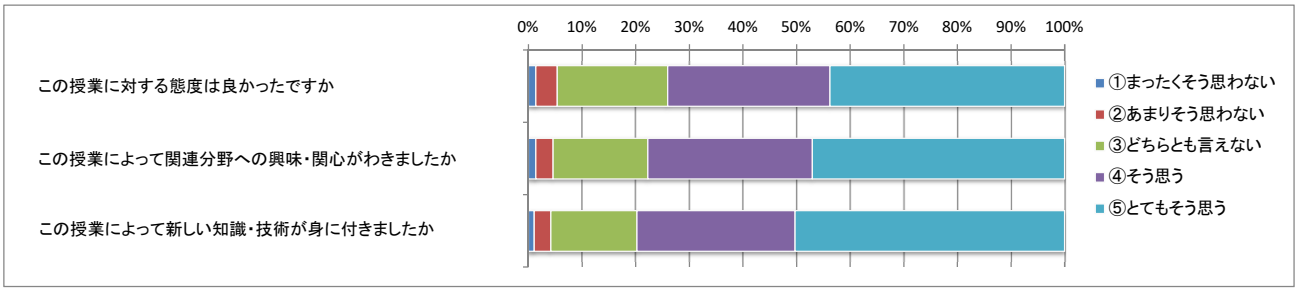
学芸学部　教養科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	4	282	9	9	7	2	0	2	7	4	6	8	4	10	4	12
②	30	116	26	21	20	13	18	14	13	19	18	16	19	11	21	13
③	110	84	134	115	105	115	104	79	96	92	105	93	103	110	105	94
④	137	71	197	200	192	170	171	174	163	171	175	189	166	169	178	148
⑤	373	99	285	307	328	352	358	383	373	366	348	346	359	353	344	370
平均	4.3	2.4	4.1	4.2	4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3

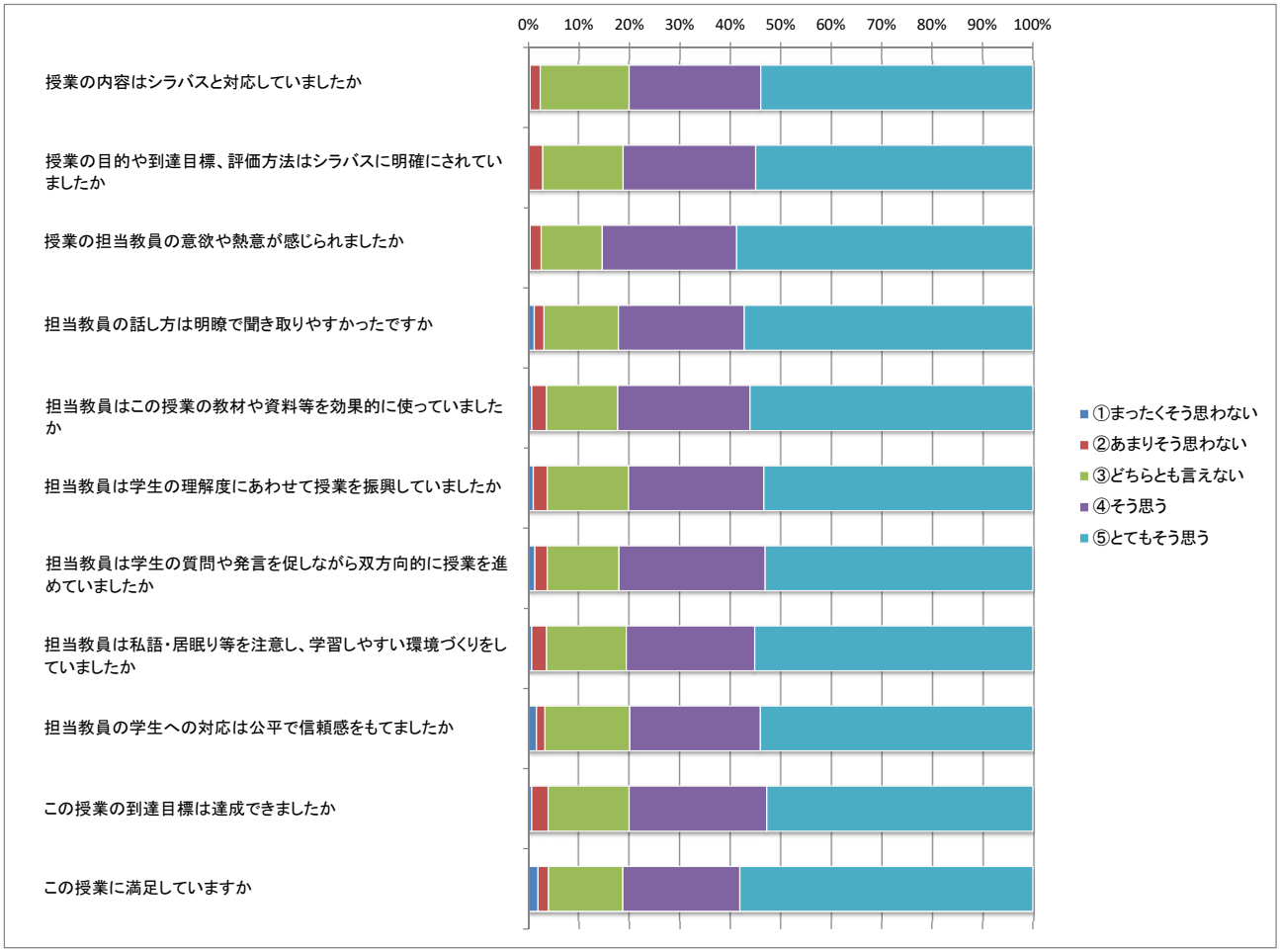
あなた自身について







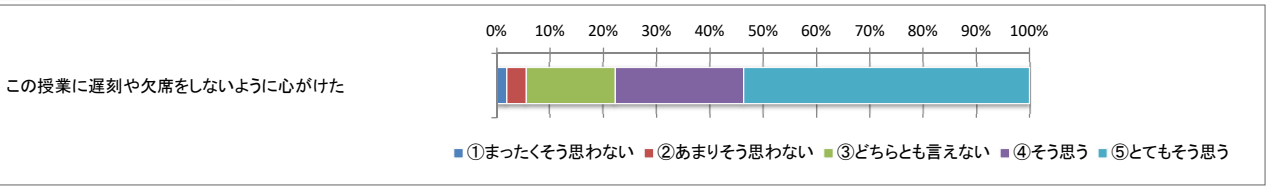
この授業ついて

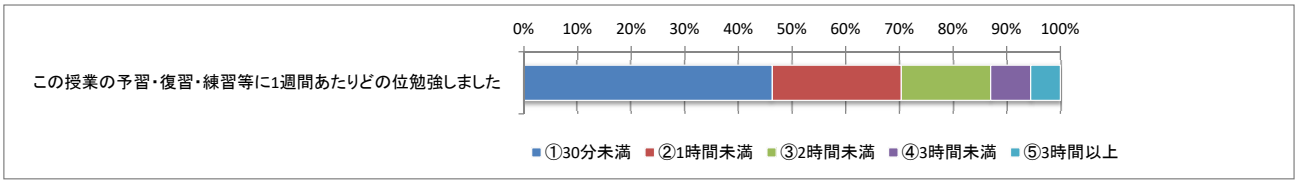


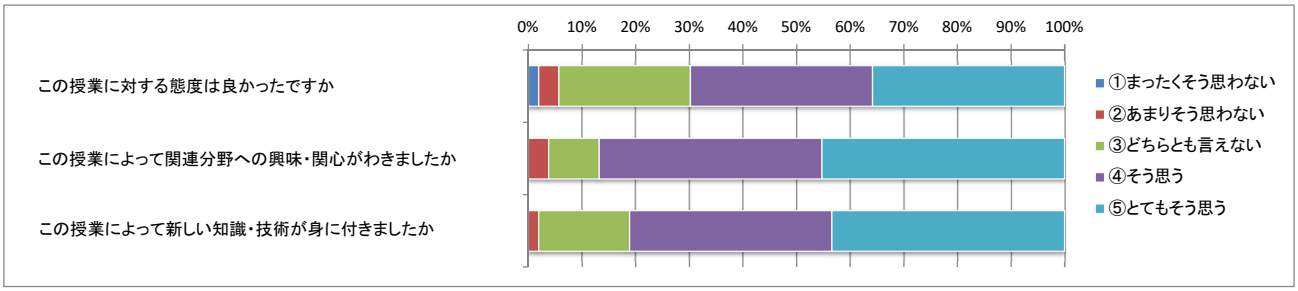
学芸学部　学部共通専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	1	25	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
②	2	13	2	2	1	0	1	1	0	1	3	1	1	2	1	1
③	9	9	13	5	9	8	5	3	5	6	4	5	6	4	8	5
④	13	4	18	22	20	14	17	16	16	16	16	14	18	16	15	11
⑤	29	3	19	24	23	31	30	33	32	30	30	32	28	32	30	37
平均	4.2	2.0	4.0	4.3	4.2	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.6

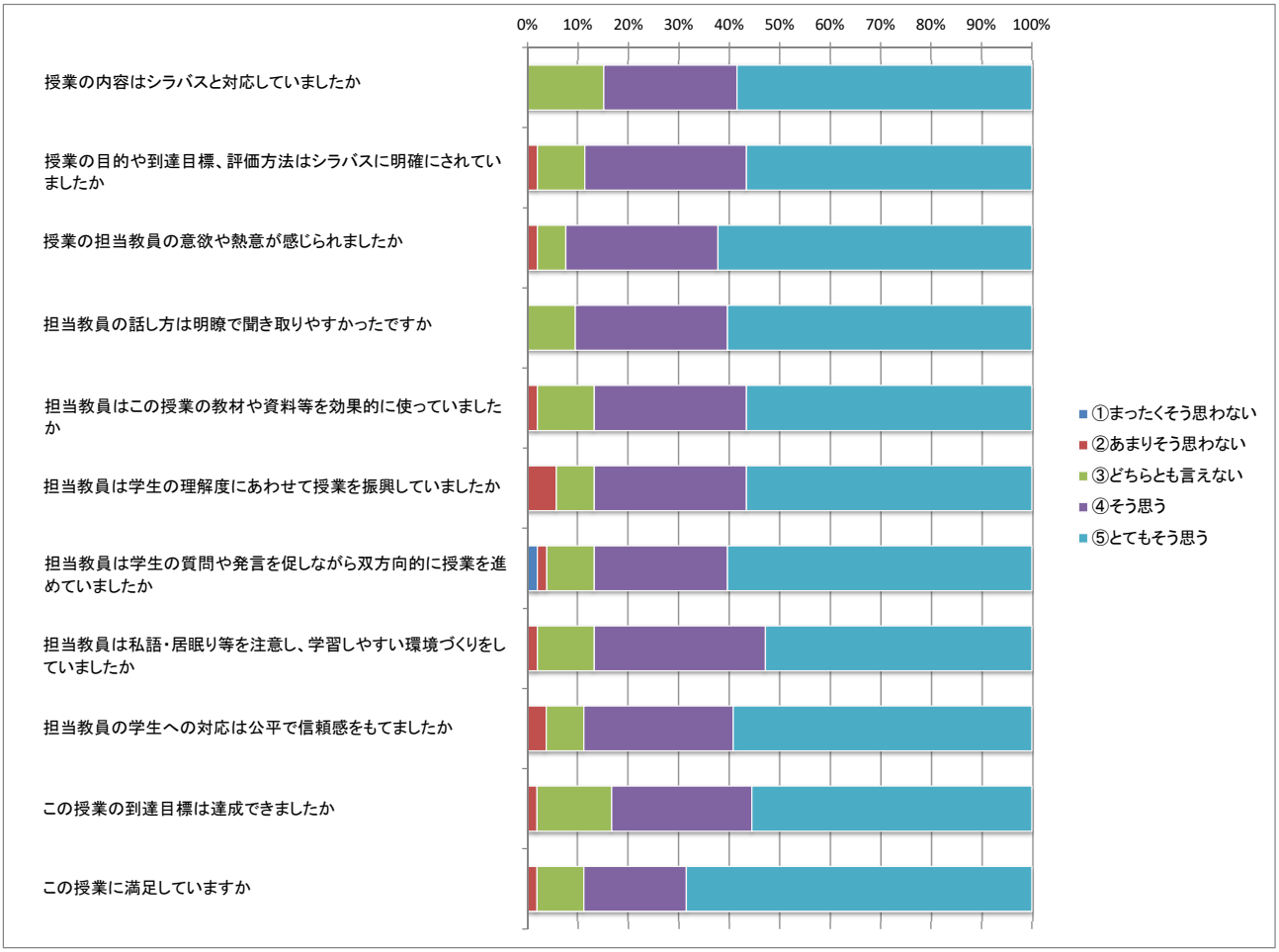
あなた自身について







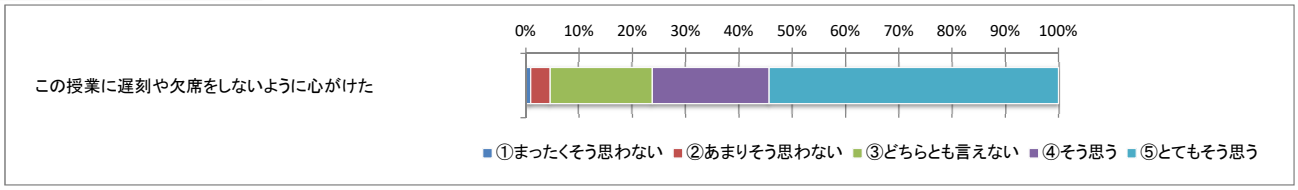
この授業ついて

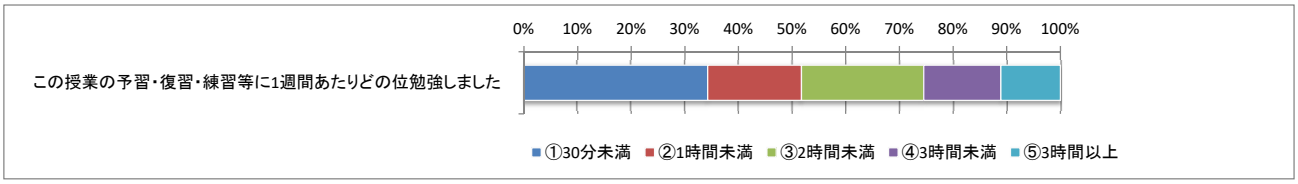


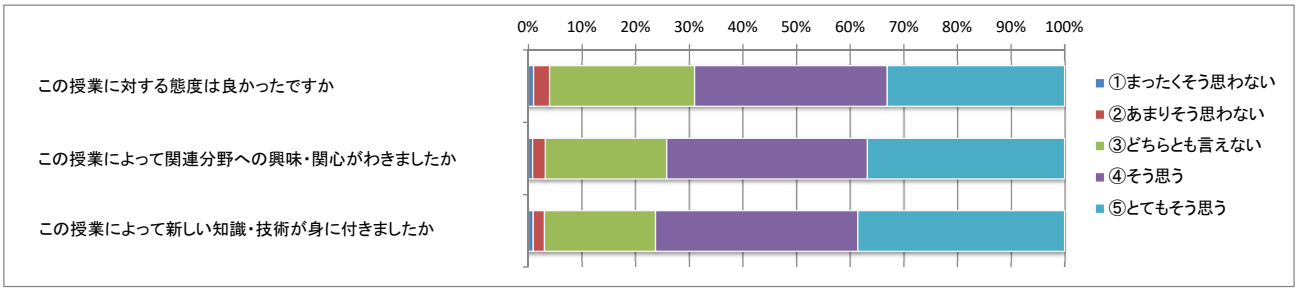
学芸学部　子ども学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	18	709	19	16	18	15	16	15	18	20	17	27	20	21	23	27
②	77	362	62	49	44	39	47	35	45	33	54	45	46	42	37	47
③	396	471	559	468	428	497	472	402	400	417	430	433	433	437	444	360
④	454	298	743	775	780	736	762	713	722	728	736	737	706	702	738	642
⑤	1,125	229	685	762	798	777	770	903	884	871	831	826	863	866	825	903
平均	4.3	2.5	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2

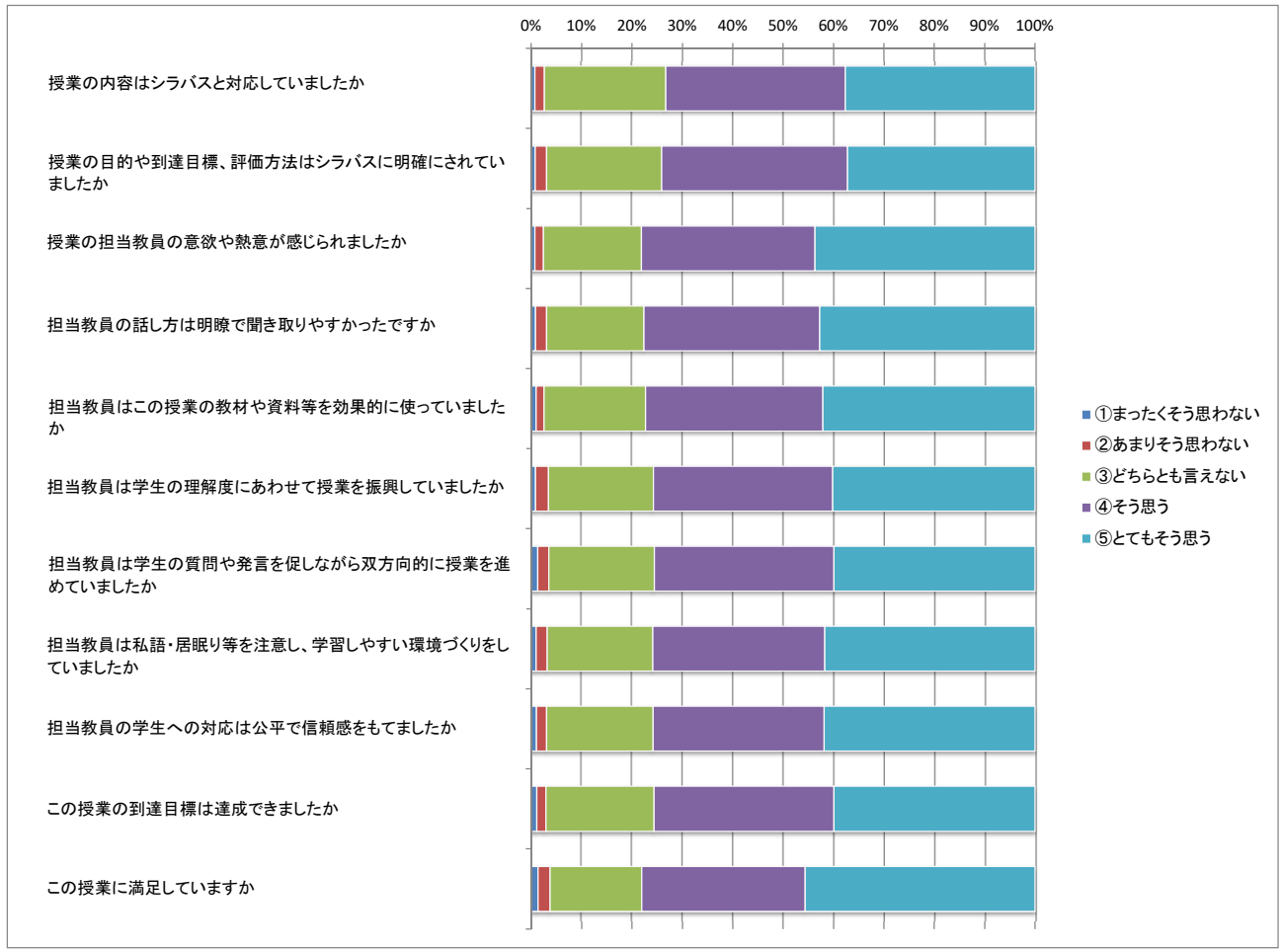
あなた自身について







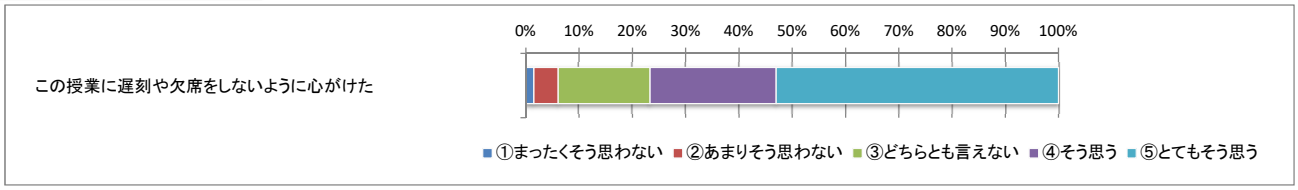
この授業ついて

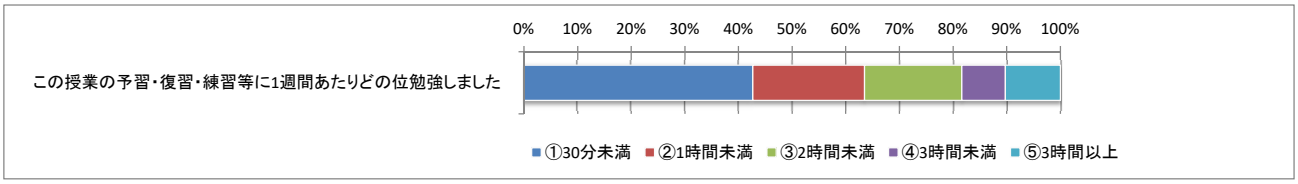


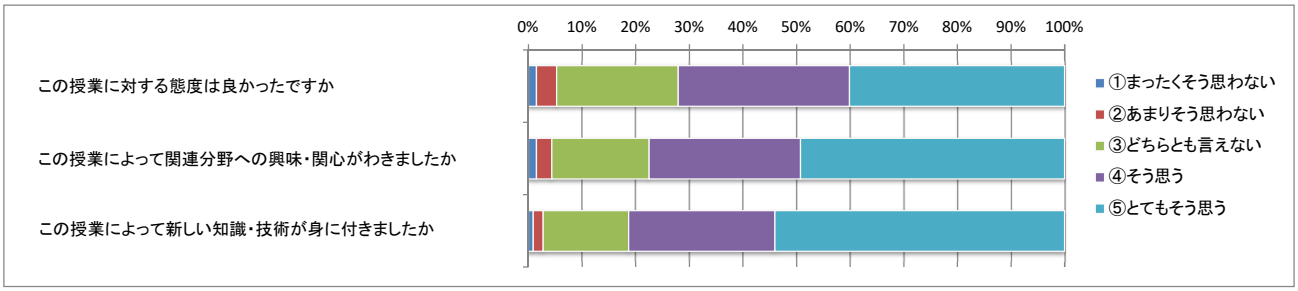
学芸学部　音楽学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	13	374	13	13	8	9	5	7	10	6	7	7	9	7	5	14
②	40	182	33	25	16	8	7	10	16	18	16	16	19	15	14	14
③	151	159	198	159	140	136	132	107	102	92	111	112	120	101	127	106
④	207	71	279	248	239	243	244	226	222	226	237	234	228	223	231	205
⑤	464	90	351	432	474	479	489	526	527	535	506	507	500	529	497	516
平均	4.2	2.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

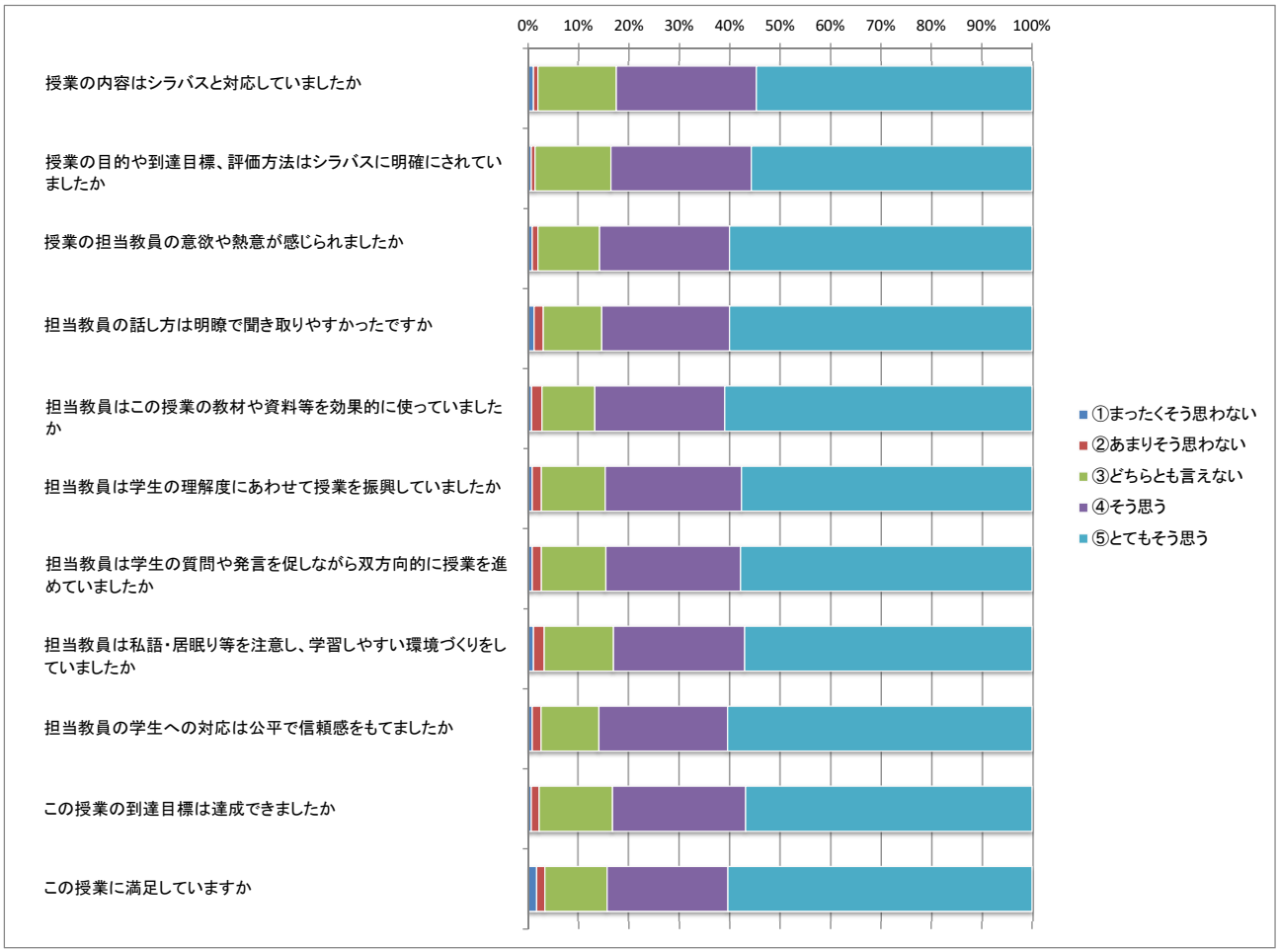
あなた自身について







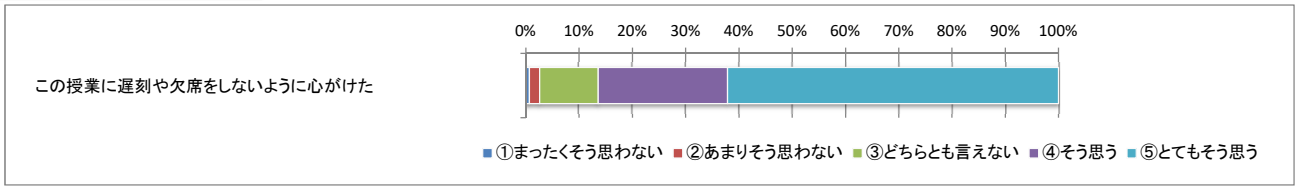
この授業ついて

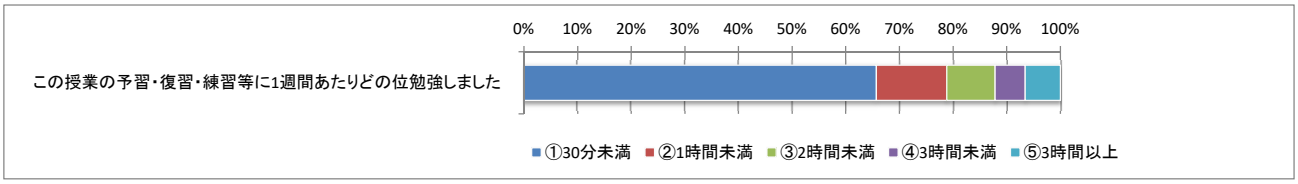


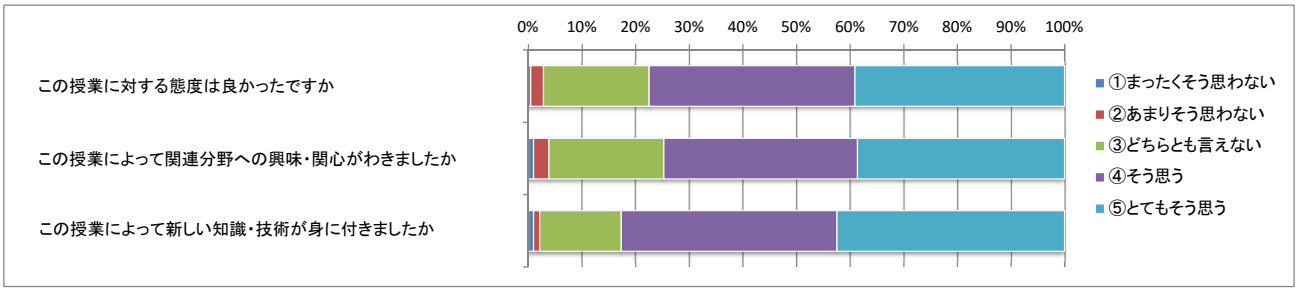
短期大学　教養科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	8	736	5	11	11	3	1	7	14	8	13	10	9	11	8	15
②	22	147	28	34	13	18	18	22	27	28	28	28	31	26	19	25
③	129	101	230	251	179	189	186	141	150	164	170	192	198	161	182	172
④	285	63	449	424	471	395	407	414	406	408	414	403	397	409	429	355
⑤	729	73	458	453	498	565	558	586	572	560	545	538	531	564	533	579
平均	4.5	1.7	4.1	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3

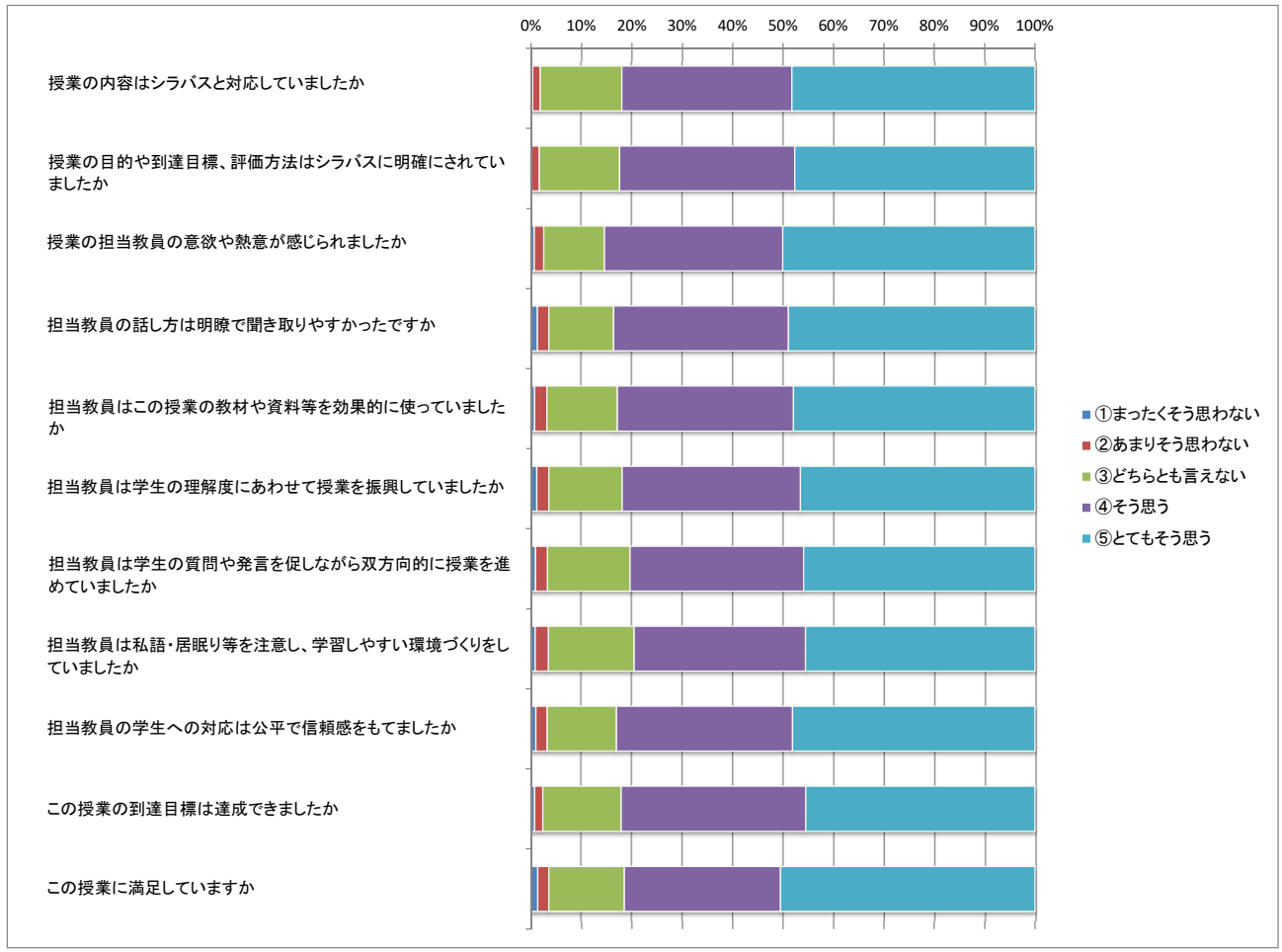
あなた自身について







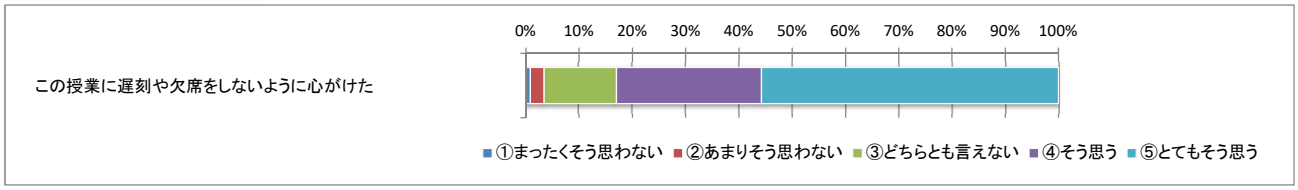
この授業ついて

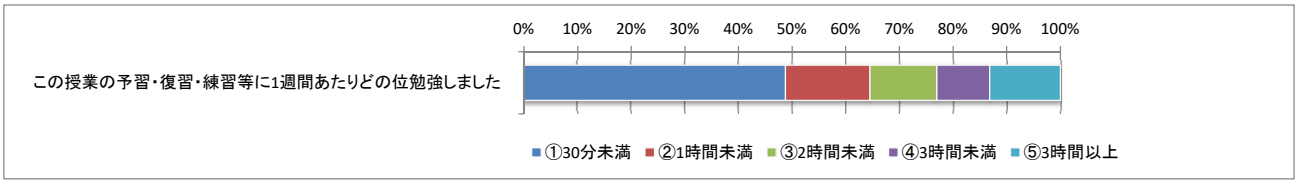


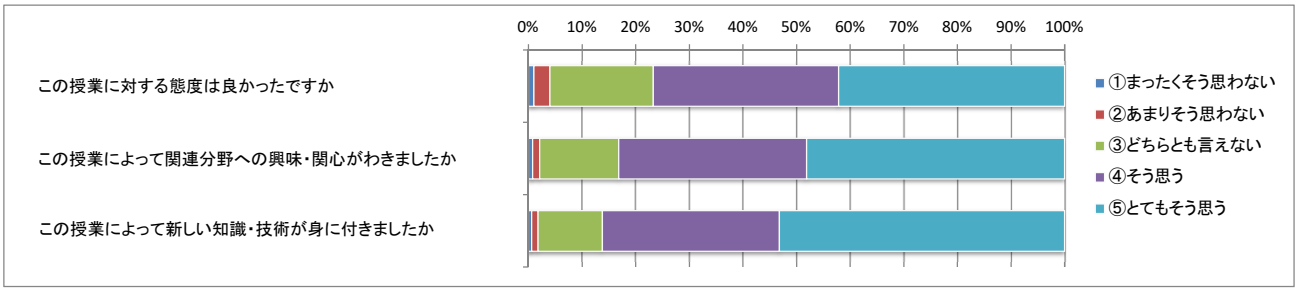
短期大学　コミュニティ生活学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	10	578	12	9	7	8	6	5	7	5	6	8	7	8	6	9
②	31	187	35	16	14	7	9	14	16	13	18	17	20	21	13	14
③	161	148	228	175	143	131	134	107	140	130	136	152	138	134	140	127
④	324	117	409	416	392	364	356	349	334	340	374	331	362	339	375	317
⑤	664	156	499	572	632	675	681	711	688	697	652	678	658	681	647	679
平均	4.3	2.2	4.1	4.3	4.4	4.4	4.4	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4

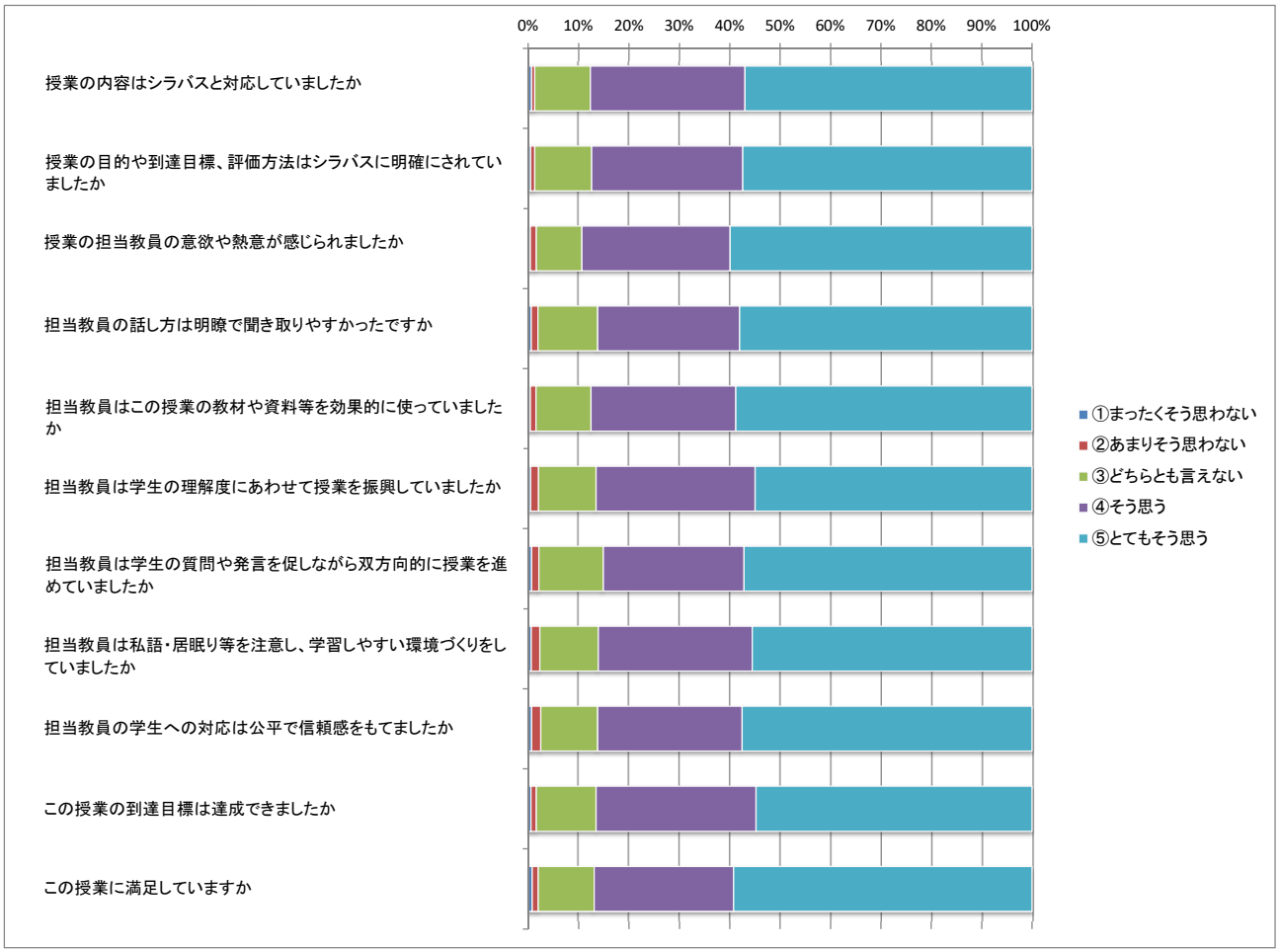
あなた自身について







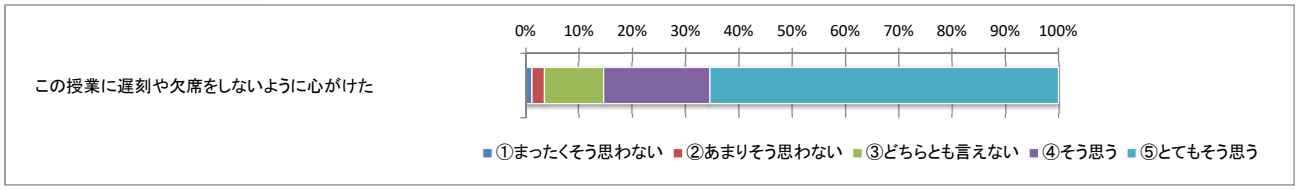
この授業ついて

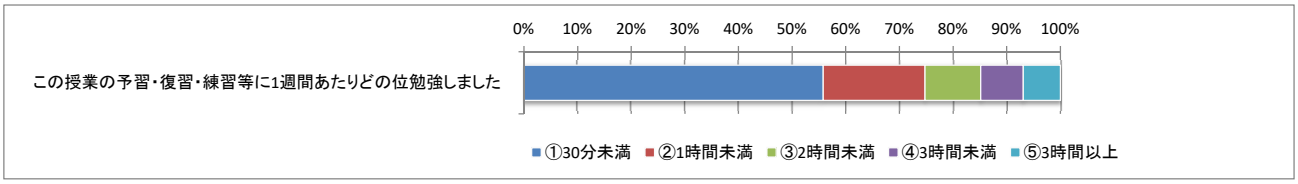


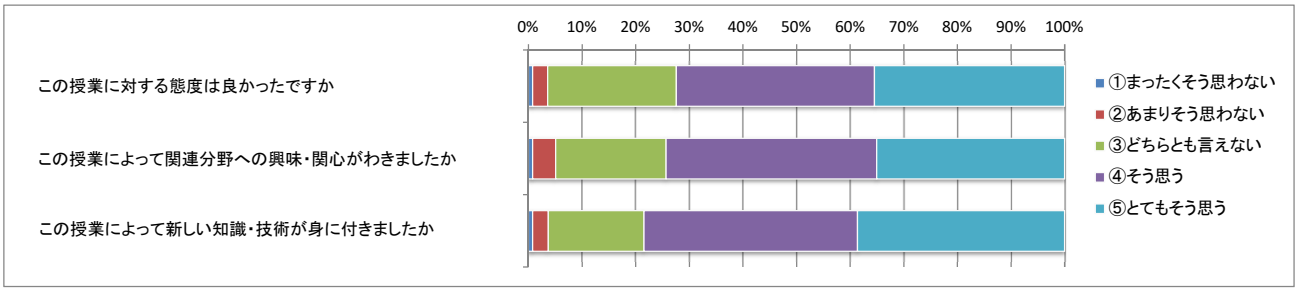
短期大学　食物栄養学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	9	451	6	6	6	5	3	9	16	11	12	12	12	19	7	14
②	19	153	23	35	24	10	11	19	41	19	45	32	29	25	25	36
③	90	84	193	166	144	163	164	142	161	150	156	160	161	149	186	160
④	161	64	298	317	321	276	285	305	272	311	288	297	291	311	296	278
⑤	529	56	286	283	312	351	342	330	316	314	304	304	310	301	291	306
平均	4.5	1.9	4.0	4.0	4.1	4.2	4.2	4.2	4.0	4.1	4.0	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0

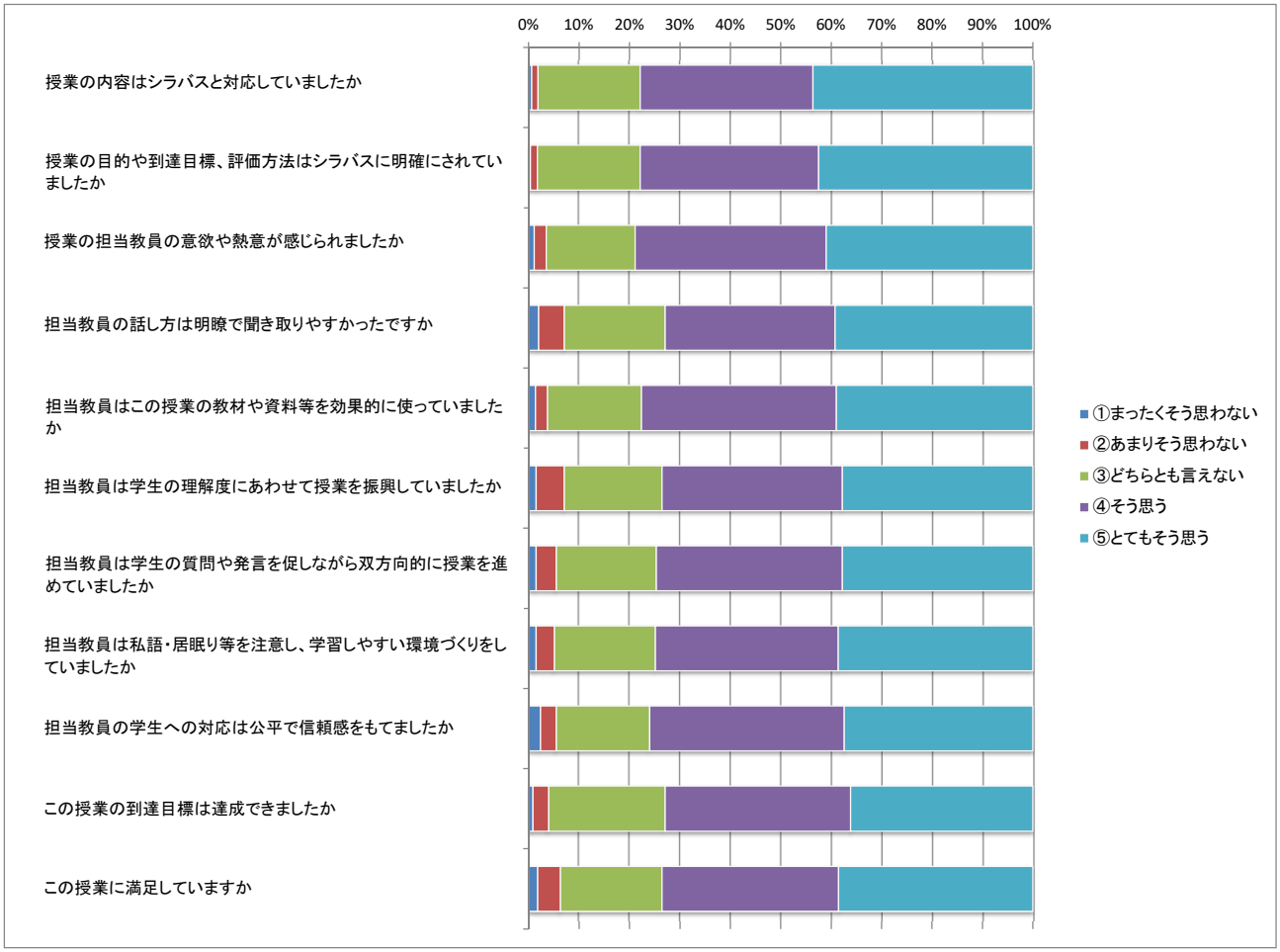
あなた自身について







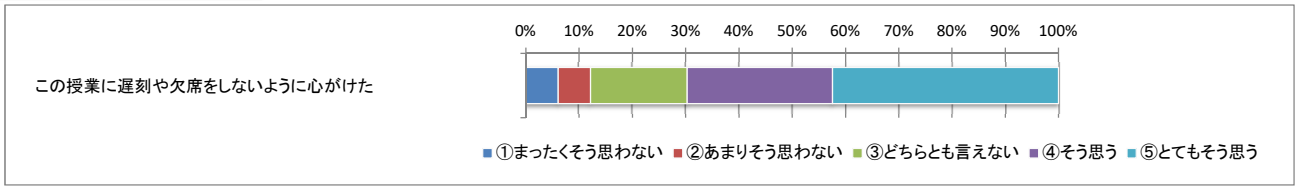
この授業ついて

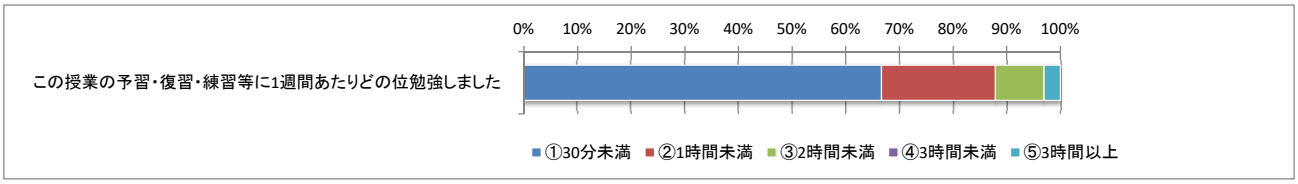


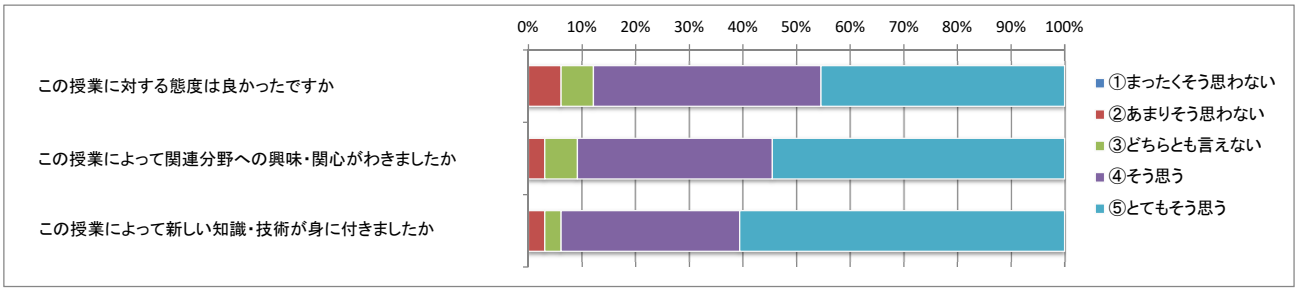
短期大学　専攻科　栄養専攻科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	2	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②	2	7	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③	6	3	2	2	1	7	6	2	2	2	3	4	2	2	5	2
④	9	0	14	12	11	10	10	10	9	10	8	6	8	8	7	7
⑤	14	1	15	18	20	16	17	21	22	21	22	23	23	23	21	22
平均	3.9	1.5	4.3	4.4	4.5	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.5	4.6

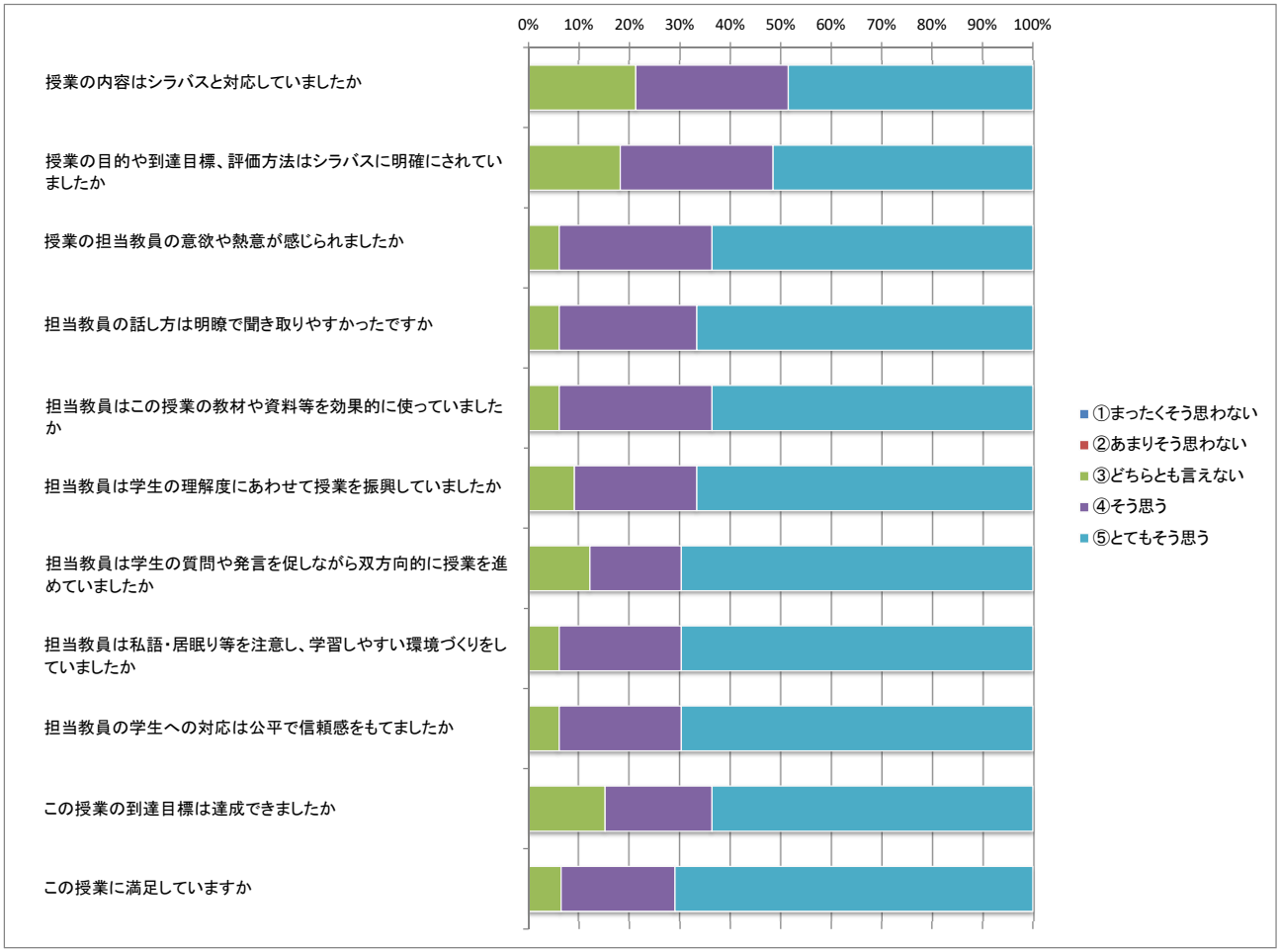
あなた自身について







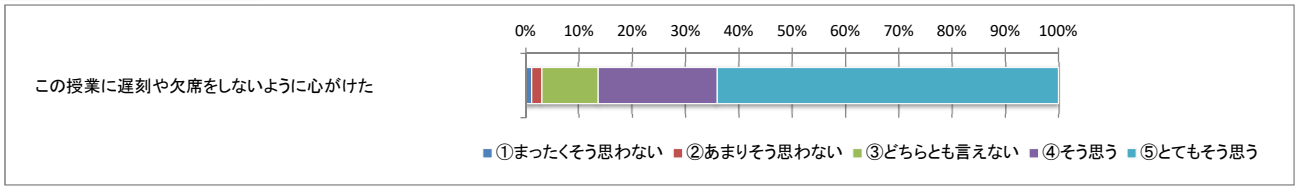
この授業ついて

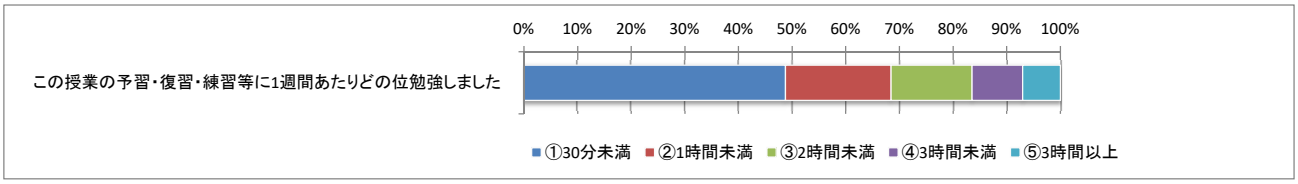


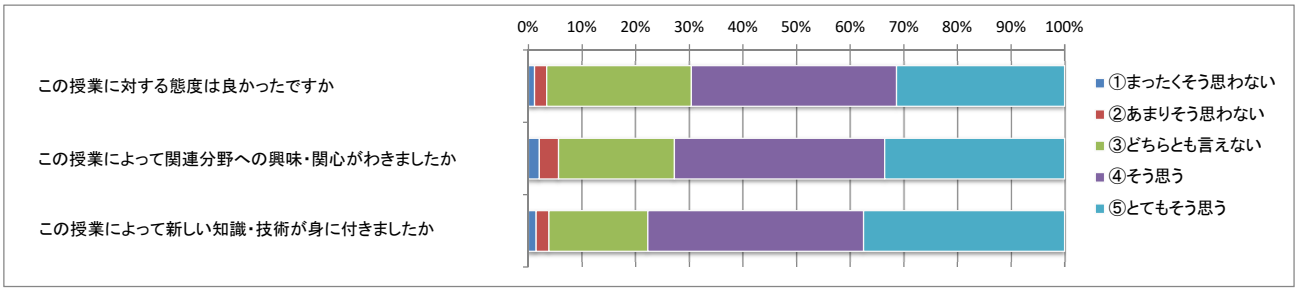
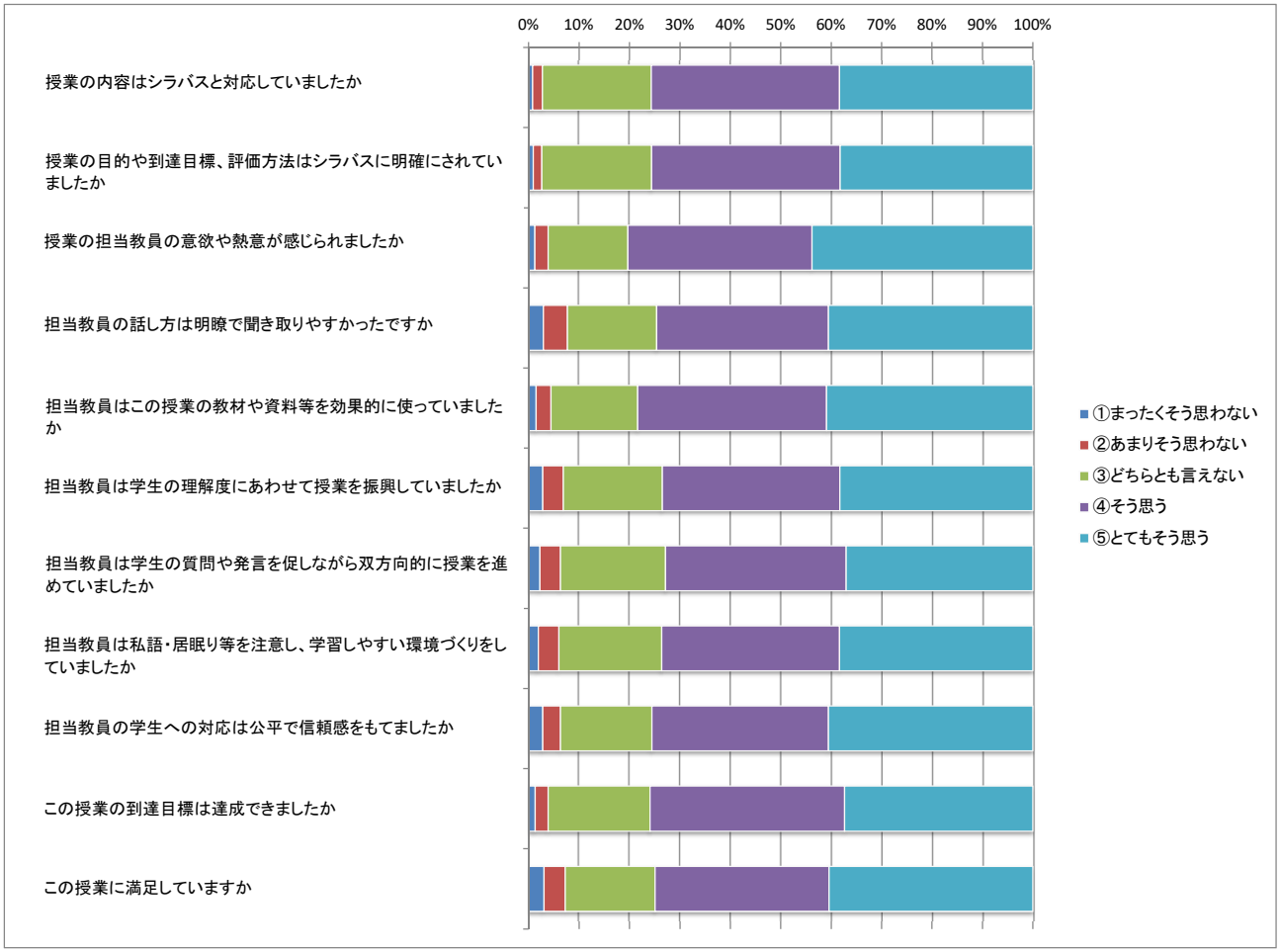
短期大学　保育学科専門科目
H29年度　前期

	あなた自身について					この授業について										
	遅刻・欠席	予・復習	態度	興味・関心	知識・技術	ｼﾗﾊﾞｽ	目的	意欲・熱意	話し方	教材	進行	双方向性	環境	対応	目標達成	満足
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
①	27	1,243	28	52	36	20	24	31	75	38	72	57	49	72	33	76
②	49	501	59	91	61	50	43	68	121	75	104	104	103	89	65	106
③	271	385	687	551	470	550	554	403	451	438	501	531	520	462	515	446
④	571	240	977	1,001	1,026	951	955	932	869	956	897	914	899	894	985	866
⑤	1,636	179	800	857	957	977	974	1,117	1,034	1,044	977	945	977	1,035	952	1,013
平均	4.5	2.1	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.2	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1

あなた自身について







この授業ついて